

壁掛形非常業務兼用放送設備

連動式・10回線

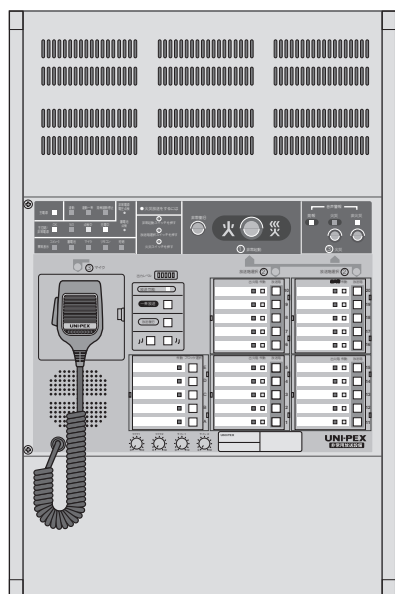
連動式・10回線・ラジオチューナ付※

EWA-010A EWA-010RA

連動式・20回線

連動式・20回線・ラジオチューナ付※

EWA-020A EWA-020RA



EWA-020A

書き込みの前に、この説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

目次

書き込みのしかたと確認	2～35
■書き込みについて	2、3
■放送系統表	4、5
■書き込みのしかたと確認	6～35
1. 出火階、連動階の指定	6、7
2. 階情報指定	8、9
3. タイマー設定	10～12
(1) 第1、第2タイマー	10
(2) 発報放送の繰り返し回数	11
(3) 発報放送の繰り返し間隔	12
4. 一斉放送／緊急設定	13
5. ブロック設定	14、15
6. 一般リモコン設定	16～19
(1) 個別入力	16、17
(2) 一斉入力／緊急	18、19
7. チャイム入力設定	20、21
8. 外部起動設定	22、23
9. 外部音源入力設定	24、25
10. 汎用出力設定	26～31
■階情報言語コード書き込み	32、33
(増設音声合成ボード(別売)を使用する場合)	
■デフォルト値・設定モード	34、35

書き込みのしかたと確認

■書き込みについて

- 本機には、建物の規模や放送の目的などによって、放送する場所や、機能を指定できる書き込み機能が内蔵されています。
- 書き込み機能は10項目あり、本体マイクドア内のスイッチを使って書き込みします。
- 項目6～9の一般リモコンなどの書き込みは、端子部短絡または本体操作パネルスイッチから書き込みが可能です。

書き込み時のご注意

記憶スイッチを押したときに表示している設定だけが書き込まれ、記憶されます。複数の設定値をまとめて書き込みすることはできません。

1. 出火階、連動階の指定 (6ページ参照)

- 地下階やエレベータまたは、業務放送の関係で、1つの階に2つ以上のスピーカ回線がある場合に、出火階と、それに連動して放送される階(連動階など)などの指定をすることができます。
- 1つの放送階選択スイッチが1つの階である場合には、書き込みしなくても、連動階、出火階に放送されます。

2. 階情報指定 (8ページ参照)

- 階情報(自火報からの階別信号をどの放送階選択スイッチに割り付けるか)、及び日本語放送、英語放送の指定をします。(日本語のみ、及び日本語と英語の指定ができます。)

3. タイマー設定(1)～(3) (10～12ページ参照)

- 発報放送から火災放送へ移行するまでの時間 : 第1タイマー
- 火災放送から一斉火災放送へ移行するまでの時間 : 第2タイマー
- 発報放送の繰り返し回数と繰り返すまでの時間を設定します。

4. 一斉放送／緊急設定 (13ページ参照)

- スピーカのアッテネータが「OFF」になっても、一斉放送したい場所をまとめて放送できます。 : 緊急・一斉
- アッテネータが「OFF」のときは放送できなくすることも可能です。 : 一斉

5. ブロック設定 (14ページ参照)

- A～Eのブロック選択スイッチにより、階とは無関係に同一放送したい場所をまとめて放送することができます。

- 例えば、6ページのホテルを例にしますと、各階の従業員室のみ放送したい場合をあらかじめブロック指定(書き込み)しておきますと、ブロック選択スイッチ1つで、従業員室すべてを、まとめて放送することができます。

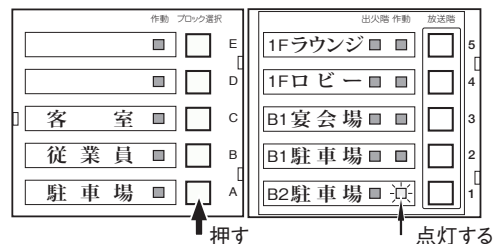
6. 一般リモコン設定 (16ページ参照)

- 一般リモコンからの放送を **ブロック設定** **一斉／緊急設定** 同様に、まとめて放送することができます。

メモ

● **ブロック設定** **一般リモコン個別入力指定**

- 書き込み指定をしない場合、A～Eのブロック選択スイッチおよび、5局リモコンマイクは、放送階選択スイッチの1～5に対応(10局リモコンマイクは、放送階選択スイッチの1～10に対応)しています。
- Aのブロック選択スイッチを押すと、Aの作動表示灯が点灯し、1のスピーカ回線に放送されます。



7. チャイム入力設定 (20ページ参照)

- 始業や終業および休憩時間などのチャイム放送したい場所をまとめて放送することができます。(書き込み指定しない場合は、一斉放送となります。)

8. 外部起動設定 (22ページ参照)

- 外部放送とは、BGMなどを1日中放送したい場合に使うもので、BGMなどが動作しているときは、常にBGM放送が流れています。途中で、本体マイク放送などでBGM放送が中断されても本体マイク放送などが復旧すれば再びBGMが流れます。
- 外部放送は、**チャイムブロック放送** 同様にまとめて放送することができます。(書き込み指定をしない場合は、緊急一斉放送となります。)

9. 外部音源入力設定 (24ページ参照)

- 外部音源を使用するとき、放送したい場所を指定することができます。(書き込み指定をしない場合は、緊急一斉放送となります。)

10. 汎用出力設定 (26ページ参照)

- この出力端子を7種類の書き込み項目に従い、出力制御できます。(3ページ参照)

汎用制御端子起動及び解除の条件

設定		CN3ピン番号	動作仕様	
①	非常メーク	2	起動の条件 解除の条件	階別 (EL) n の入力、または非常動作時の放送階選択スイッチ n の押下 非常復旧スイッチの押下
②	業務n放送 非常時継続	3	起動の条件 解除の条件	業務放送での放送階選択スイッチ n の押下 業務放送でのブロック選択スイッチ n の押下 業務放送中は放送階選択スイッチ n の解除 業務放送中は放送復旧スイッチの押下
	業務n放送 非常時解除		4	起動の条件 解除の条件
③	一般リモコンn放送 非常時継続	5	起動の条件 解除の条件	業務放送での一般リモコンにて放送階選択スイッチ n の押下 業務放送での一般リモコンにて一斉放送スイッチの押下 業務放送中は一般リモコンの放送階選択スイッチ n の解除
	一般リモコンn放送 非常時解除		6	起動の条件 解除の条件
④	外部業務放送	7	起動の条件 解除の条件	指定の業務放送が ON になったとき 指定の業務放送が復旧したとき
⑤	音声警報 パターン	8	起動の条件 解除の条件	指定の音声警報がはじまる時 指定の放送が復旧したとき
⑥	異常状態 パターン	9	起動の条件 解除の条件	指定の異常状態になったとき CPUのリセット
⑦	火災スタート	10	起動の条件 解除の条件	火災放送開始後2回目のメッセージとS2シグナル音の間 (無音) 火災放送終了、ただし、メーク時に本体マイクスイッチが ON したときは、 スイッチ ON の間だけブレイク (1秒以内に切り換わること)

火災放送終了

汎用制御端子 OFF ON OFF OFF

この間にON

非常・業務兼用マイク (本体マイク)

【デフォルト】

①	非常メーク	設定なし	起動せず
②	業務n放送非常時継続	設定なし	起動せず
	業務n放送非常時解除	設定なし	起動せず
③	一般リモコンn放送非常時継続	設定なし	起動せず
	一般リモコンn放送非常時解除	設定なし	起動せず
④	外部放送	設定なし	起動せず
⑤	音声警報パターン	設定なし	起動せず
⑥	異常状態パターン	設定なし	起動せず
⑦	火災スタート	設定なし	起動あり

- ・ nとはELまたは放送階選択の1~10/20、及びブロックA~E、一般リモコン選択1~10、の単独、あるいは複数のORを基本とし、複数のANDも指定できます。
- ・ 一斉放送は、単独、複数OR及び複数の全数ORもカバーします。

書き込みのしかたと確認

■放送系統表（書き込みのとき利用してください。）

・放送系統表の使用例

階別 明細	スピーカ 力回線	放送エリア	ブロック放送					一般リモコン放送										チャイム 放送	外部 放送	外部音源 放送							
			A	B	C	D	E	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10										
B2	1	駐車場	○					○																			○
B1	2	駐車場	○					○																			○
B1	3	宴会場																									
1F	4	ロビー																									
1F	5	ラウンジ																									
2F	6	客室			○						○															○	
2F	7	従業員		○							○											○					
3F	8	客室			○						○															○	
4F	9	客室			○						○															○	
4F	10	従業員		○							○											○					
5F	11	客室			○						○															○	
6F	12	客室			○						○															○	
6F	13	従業員		○							○											○					
7F	14	客室			○						○															○	
8F	15	客室			○						○															○	
8F	16	従業員		○							○											○					
PH	17	機械室																									
	18	東階段																									
	19	西階段																									
	20	エレベータ																									

※横列は選択スイッチを表わし、縦列は放送階を表わします。

・出火階指定系統表の使用例

出火階 連動階 その他	B2 駐車場	B1 駐車場	B1 宴会場	1F ロビー	1F ラウンジ	2F 客室	2F 従業員	3F 客室	4F 客室	4F 従業員	5F 客室	6F 客室	6F 従業員	7F 客室	8F 客室	8F 従業員	PH 機械室	東 階段	西 階段	エレベ ータ	
B2駐車場	●	○	○	○	○																
B1駐車場	○	●	●	○	○																
B1宴会場	○	●	●	○	○																
1Fロビー	○	○	○	●	●																
1Fラウンジ	○	○	○	●	●																
2F客室				○	○	●	●														
2F従業員				○	○	●	●														
3F客室						○	○	●													
4F客室								○	●	●											
4F従業員								○	●	●											
5F客室									○	○	●										
6F客室											○	●	●								
6F従業員											○	●	●								
7F客室												○	○	●							
8F客室														○	●	●					
8F従業員														○	●	●					
PH機械室															○	○	●				
東階段																		○			
西階段																			○		
エレベータ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					●

※出火階指定での

●印は出火階を表わし、

○印は連動階その他を表わします。

※横列は出火階を表わし、縦列は連動階などを表わします。

ご注意

●出火階を指定するとき、1つの階に複数の放送階選択スイッチがあるときは、その階のすべてを押します。

●連動階を指定するとき、連動階が地下（B1駐車場など）のときは、地上階（1Fロビーなど）を指定します。またエレベータがあるときはエレベータも指定します。

●出火階、連動階の指定をなくとも、火災発生時には、出火階（1つの階）、連動階（1つの階）が表示されます。

この表を使ってブロック放送および、非常時での出火階指定を組んでください。
 ・放送系統表

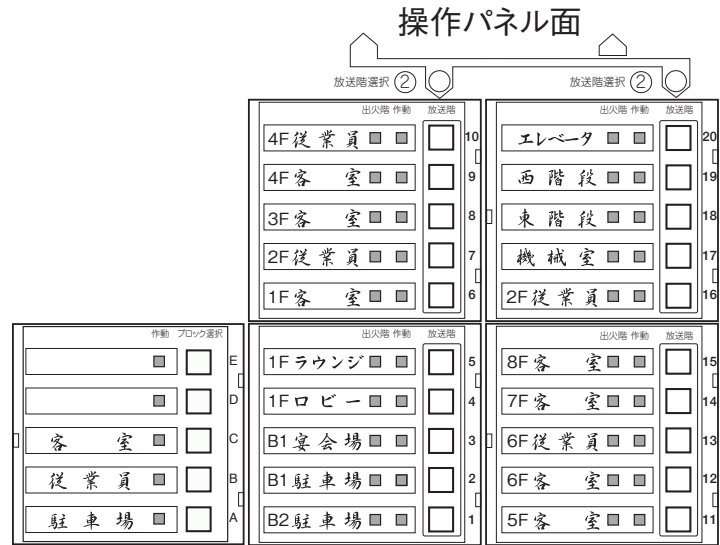
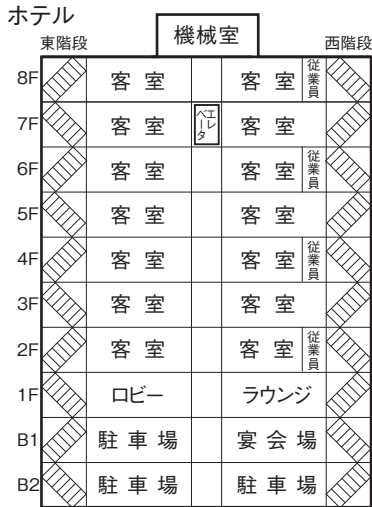
階別 明細	スピーカ 回線	放送エリア	ブロック放送					一般リモコン放送										チャイム 放送	外部 放送	外部音源 放送	
			A	B	C	D	E	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
	1																				
	2																				
	3																				
	4																				
	5																				
	6																				
	7																				
	8																				
	9																				
	10																				
	11																				
	12																				
	13																				
	14																				
	15																				
	16																				
	17																				
	18																				
	19																				
	20																				

・出火階指定系統表

出火階 連動階 その他	出火階																			

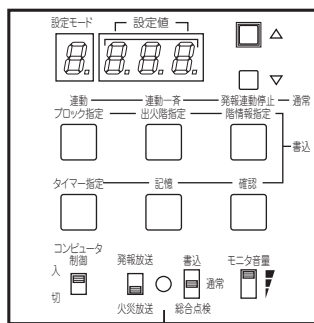
書き込みのしかたと確認

書き込みのしかたと確認



●上図のホテルを例に記憶のしかたと確認を説明します。

- 書き込みは本体マイクドア内の書き込みスイッチを「書込」にしておこないます。固定金具を外し、「書込」にしてください。書き込みが終わったら、必ずスイッチを「通常」に戻し発報放送／火災放送切換スイッチと共に固定金具で固定してください。
- 書き込みスイッチを「書込」にしたまま、約5分間書き込みをしないしていると、警告音（ピー）が鳴り続けます。（どれかスイッチを押すと止まります。）



本体マイクドア内部

固定のしかた



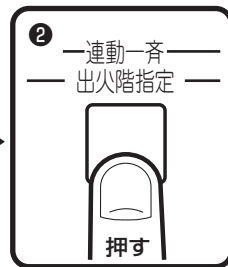
発報放送／火災放送
切換スイッチ
発報放送時
(Aの刻印が表)



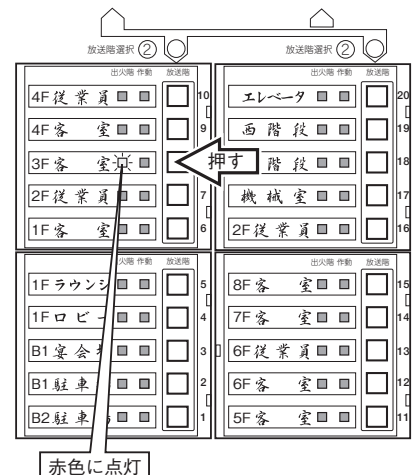
発報放送／火災放送
切換スイッチ
火災放送時
(Aの刻印が裏)

1. 出火階、連動階の指定

【記憶のしかた】

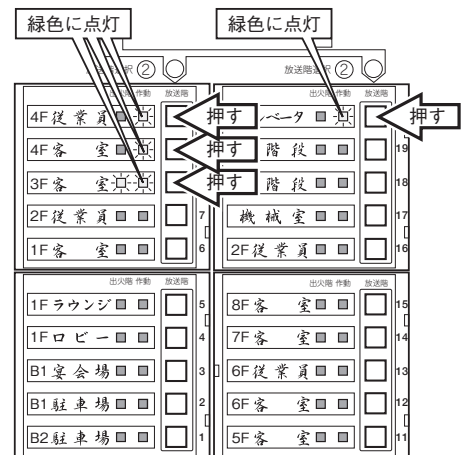


- ③ 出火階に相当する放送階選択スイッチを押す。
(複数可能)
・押された出火階表示灯が赤色に点灯。

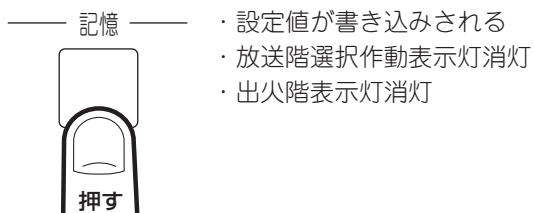




⑤ 出火階及び連動階に相当する放送階選択スイッチを押す。
(複数可能)
・ 押された放送階選択作動表示灯が点灯。



⑥ 記憶スイッチを押す。確認音 (ピー) が約1秒鳴ります。



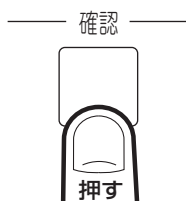
⑦ それぞれの階を出火階として、②～⑥を繰り返します。



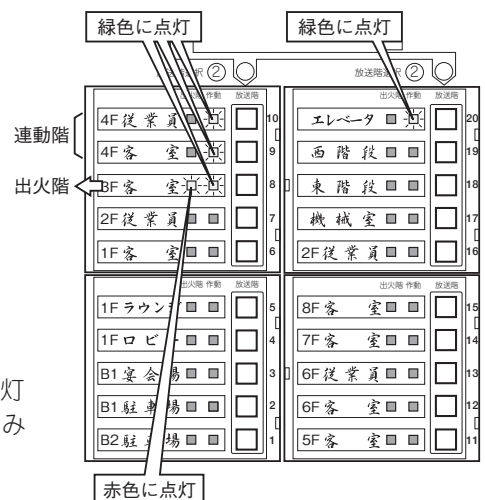
【記憶した内容を確認するには】

① 前記 (記憶のしかた)の①～③をおこなう。

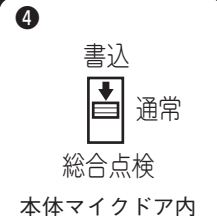
② 確認スイッチを押す。



- ・ 設定されている出火階表示灯 (赤色) が点灯。
(複数もある)
- ・ その出火階の作動表示灯 (緑色) が点灯
- ・ 連動階設定されている作動表示灯 (緑色) が点灯
- ・ 階情報を持つ「火災放送」がモニタスピーカのみ
に放送される。



③ 前記 (記憶のしかた)の②～③の操作を繰り返してそれぞれの階を確認します。



書き込みのしかたと確認

2. 階情報指定

【記憶のしかた】

① 書込
↑ 通常
総合点検
本体マイクドア内

② 階情報指定スイッチを押す。
設定モード表示を「5」に設定する。

— 発報連動停止 —
— 階情報指定 —

設定モード 「設定値」

設定モードを「5」に設定

押す

③ 放送階選択スイッチ1を押す。
・ 出火階表示灯1（赤色）が点灯。
・ 設定されている階情報の番号が設定値表示部に表示される。
放送階選択スイッチの番号は自火報の番号を意味します。

20 自火報 20
5 ← 自火報 5
4 ← 自火報 4
3 ← 自火報 3
2 ← 自火報 2
1 ← 自火報 1

赤色に点灯 押す

④ 「△」「▽」スイッチにより自火報のある場所（1～20 [10]）に階情報を設定します。階情報は下表により設定します。

設定モード 「設定値」

階情報番号表示（1～28）

このスイッチを押すたびに階情報番号表示が「1」増えます。また約2秒以上押し続けますと0.2秒間隔で「1」増え続けます。

このスイッチを押すたびに階情報番号表示が「1」減ります。また約2秒以上押し続けますと0.2秒間隔で「1」減り続けます。

表示番号	階情報	表示番号	階情報	表示番号	階情報
1	1階	11	11階	21	地下1階
2	2階	12	12階	22	地下2階
3	3階	13	13階	23	地下3階
4	4階	14	14階	24	エレベータ
5	5階	15	15階	25	階段
6	6階	16	16階	26	屋上
7	7階	17	17階	27	体育館
8	8階	18	18階	28	講堂
9	9階	19	19階	---	階情報なし
10	10階	20	20階		

⑤ 記憶スイッチを押す。確認音（ピー）が約1秒鳴ります。

— 記憶 —

押す

- ・ 設定値が書き込みされる
- ・ 出火階表示灯が消灯
- ・ 階情報番号表示が消灯
- ・ 階情報の入った「発報放送」がモニタスピーカのみで放送される。

⑥ 上記③～⑤を繰り返しそれぞれの階情報の設定をおこなう。

⑦ 書込
↓ 通常
総合点検
本体マイクドア内

【記憶した内容を確認するには】

① 上記①～③をおこなう。

② 確認スイッチを押す。
— 確認 —
押す

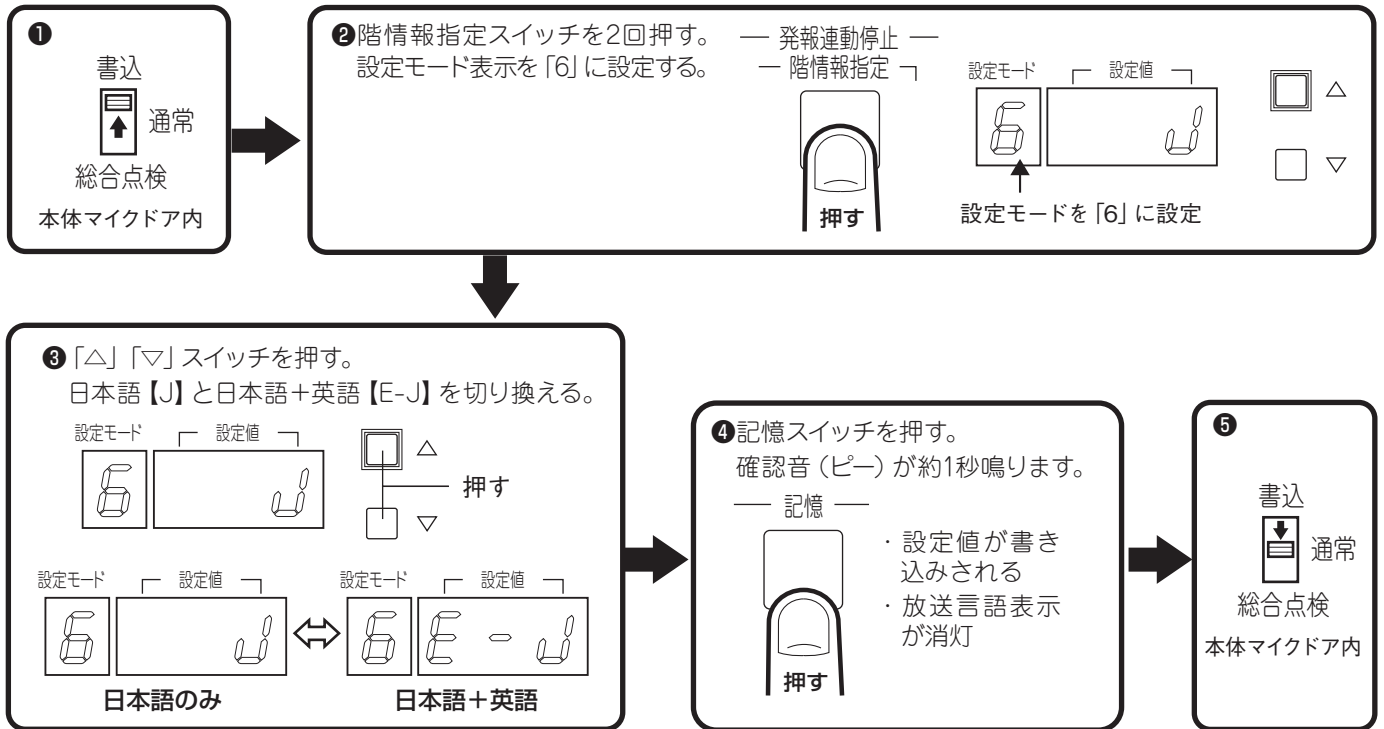
③ 階情報の入った「発報放送」がモニタスピーカのみで放送される。

設定モード 「設定値」

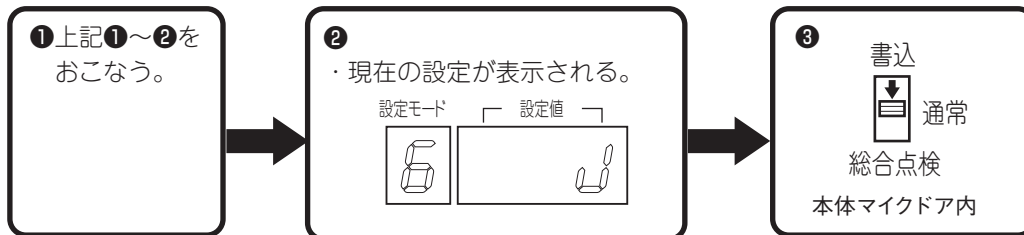
（例）

④ 書込
↓ 通常
総合点検
本体マイクドア内

【放送言語の設定】



【記憶した内容を確認するには】



書き込みのしかたと確認

3. タイマー設定 (1)第1タイマー／第2タイマー

【記憶のしかた】

①

書込
↑ 通常
総合点検
本体マイクドア内

② タイマー指定スイッチを押す。

タイマー指定

- ・第1タイマーの設定する場合
設定モード表示を「1」に設定する。
- ・第2タイマーの設定する場合
設定モード表示を「2」に設定する。

第1タイマーは「1回」、**押す**
第2タイマーは「2回」押す

設定モード 設定値

設定モードを「1」または「2」に設定

③ 「△」「▽」スイッチにより時間を設定する。(単位は分です)

設定モード 設定値

第1、第2タイマー時間表示
初期設定値は「2.0」分

このスイッチを押すたびにタイマー時間表示が0.5(分)増えます。また約2秒以上押し続けると0.2秒間隔で0.5(分)増え続けます。

このスイッチを押すたびにタイマー時間表示が0.5(分)減ります。また約2秒以上押し続けると0.2秒間隔で0.5(分)減り続けます。

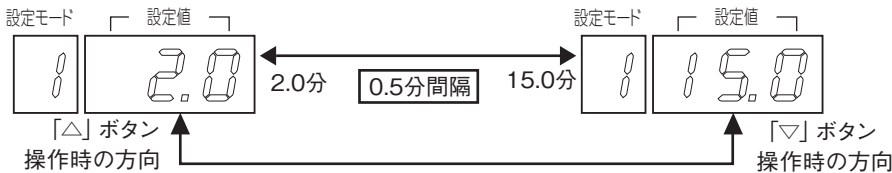
④ 記憶スイッチを押す。確認音(ピー)が約1秒鳴ります。

記憶

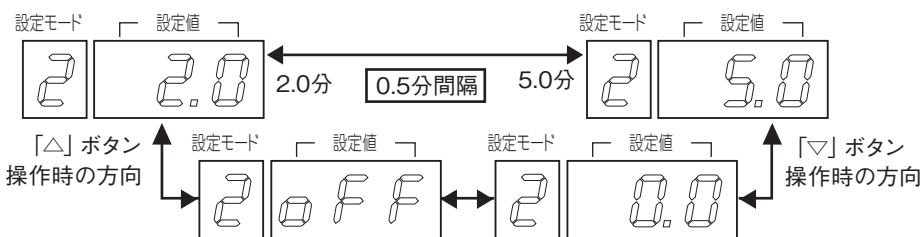
押す

- ・設定値が書き込みされる。
- ・時間表示が消灯。

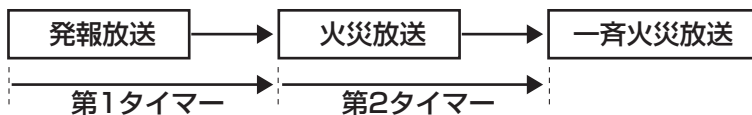
【第1タイマーの設定範囲】 2.0分～15.0分 (0.5分間隔)



【第2タイマーの設定範囲】 2.0分～5.0分 (0.5分間隔) / 「0.0」 / 「oFF」



【第1タイマーと第2タイマー】



【記憶した内容を確認するには】

① 上記①、②をおこなう。

② 現在のタイマー時間が表示されます。

設定モード 設定値

(例) 7.5

③

書込
↓ 通常
総合点検
本体マイクドア内

3. タイマー設定 (2)発報放送の繰り返し回数

【記憶のしかた】

①

書込
↑ 通常
総合点検
本体マイクドア内

② タイマー指定スイッチを3回押す。
設定モード表示を「3」に設定する。

タイマー指定
押す

設定モード 「設定値」
3 5
設定モードを「3」に設定

③ 「△」「▽」スイッチにより繰り返し回数を設定する。

設定モード 「設定値」
3 2
繰り返し回数表示
初期設定値は「2」

このスイッチを押すたびに繰り返し回数表示が1(回)増えます。また約2秒以上押し続けると0.2秒間隔で1(回)増え続けます。

このスイッチを押すたびに繰り返し回数表示が1(回)減ります。また約2秒以上押し続けると0.2秒間隔で1(回)減り続けます。

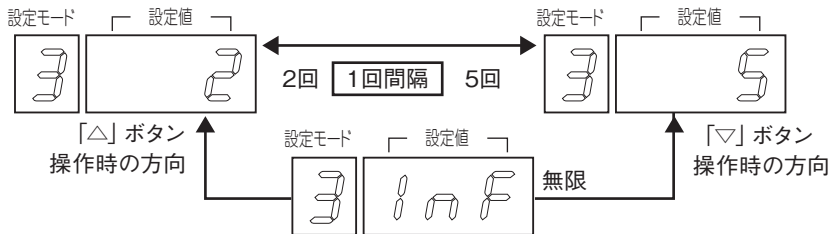
④ 記憶スイッチを押す。確認音(ピー)が約1秒鳴ります。

記憶
押す

- ・設定値が書き込みされる。
- ・繰り返し回数表示が消灯。

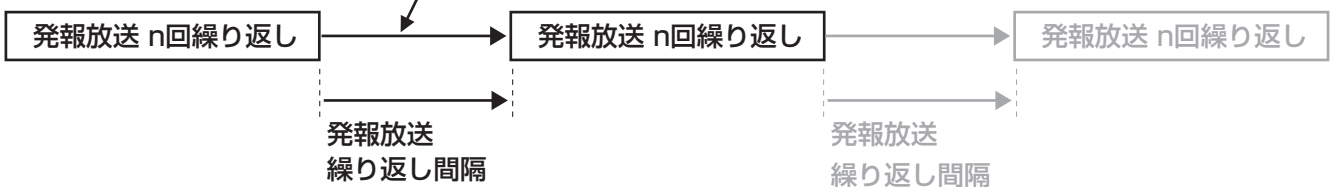
【繰り返し回数範囲】

2回～5回 (1回間隔) / InF (無限)



【発報放送繰り返し回数】

発報放送繰り返し間隔設定 (P12をご覧ください。)



【記憶した内容を確認するには】

① 上記①、②をおこなう。

② 現在の繰り返し回数が表示されます。

設定モード 「設定値」
3 3 (例)

③

書込
↓ 通常
総合点検
本体マイクドア内

書き込みのしかたと確認

3. タイマー設定 (3)発報放送の繰り返し間隔

【記憶のしかた】

①

書込
↑
通常
総合点検
本体マイクドア内

② タイマー指定スイッチを4回押す。
設定モード表示を「4」に設定する。

タイマー指定
押す

設定モード 「設定値」
4 0 F F
設定モードを「4」に設定

③ 「△」「▽」スイッチにより繰り返し間隔時間を設定する。(単位は秒です)

設定モード 「設定値」
4 0 F F
繰り返し間隔表示
初期設定値は「oFF」

このスイッチを押すたびに繰り返し間隔表示が1(秒)増えます。また約2秒以上押し続けると0.2秒間隔で1(秒)増え続けます。

このスイッチを押すたびに繰り返し間隔表示が1(秒)減ります。また約2秒以上押し続けると0.2秒間隔で1(秒)減り続けます。

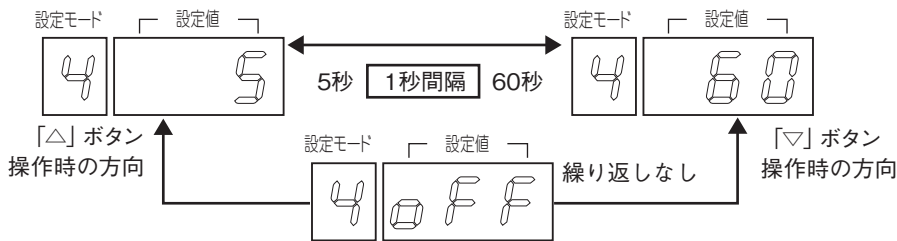
④ 記憶スイッチを押す。確認音(ピー)が約1秒鳴ります。

記憶
押す

- ・設定値が書き込みされる。
- ・繰り返し間隔表示が消灯。

【繰り返し間隔範囲】

5秒～60秒(1秒間隔) / oFF(繰り返しなし)

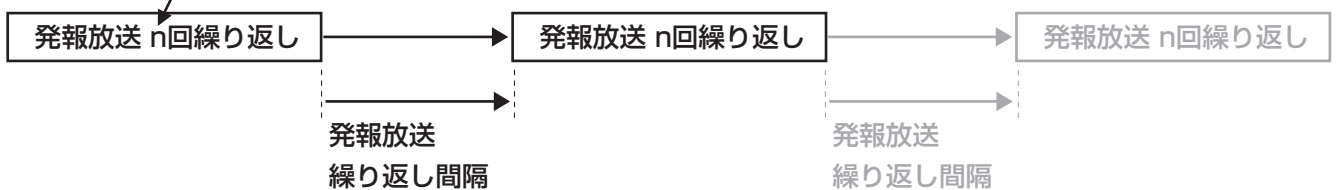


⑤

書込
↓
通常
総合点検
本体マイクドア内

【発報放送繰り返し間隔】

発報放送繰り返し回数設定 (P11をご覧ください。)



【記憶した内容を確認するには】

① 上記①、②をおこなう。

②

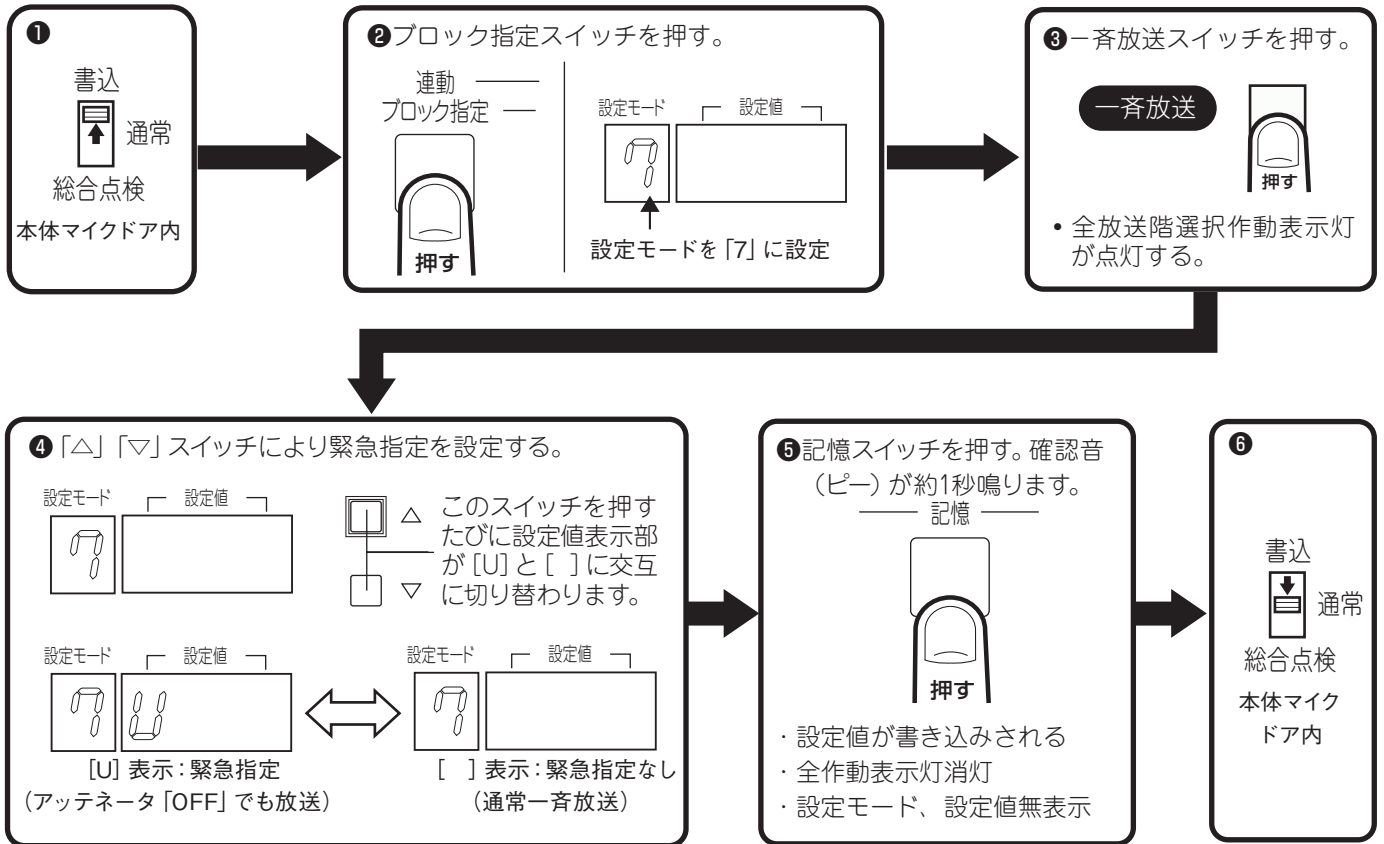
現在の繰り返し間隔が表示されます。

設定モード 「設定値」
4 0 5 (例)

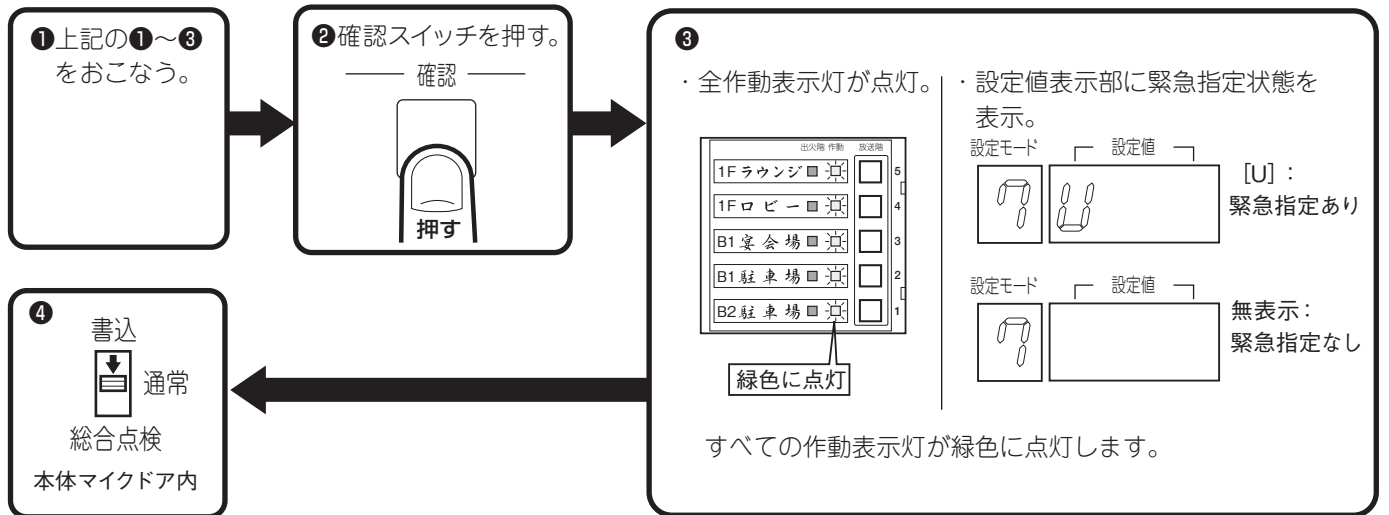
③

書込
↓
通常
総合点検
本体マイクドア内

4. 一斉放送/緊急設定



【記憶した内容を確認するには】

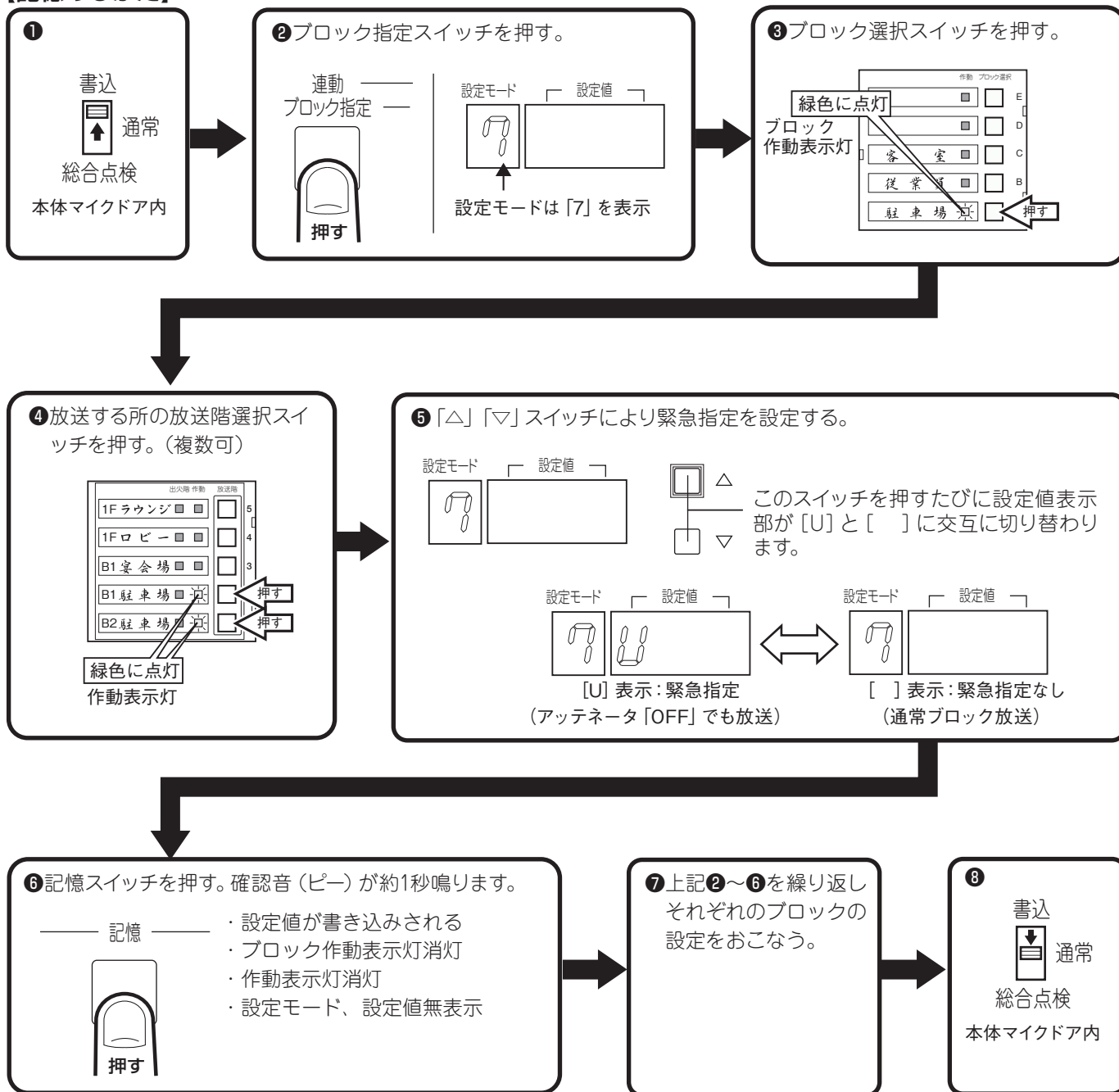


書き込みのしかたと確認

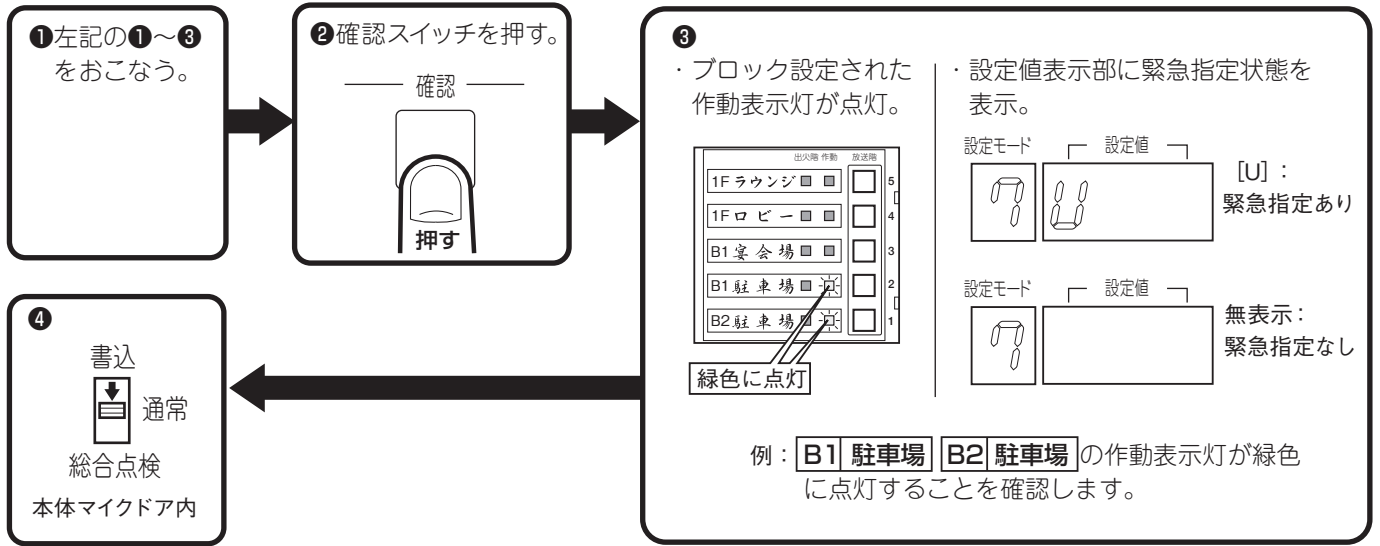
5. ブロック設定

〈設定例〉 ● 駐車場だけに放送するため、ブロック選択スイッチ **駐車場** を押すと、**B1 駐車場** **B2 駐車場** の作動表示灯が点灯し、放送ができます。

【記憶のしかた】



【記憶した内容を確認するには】

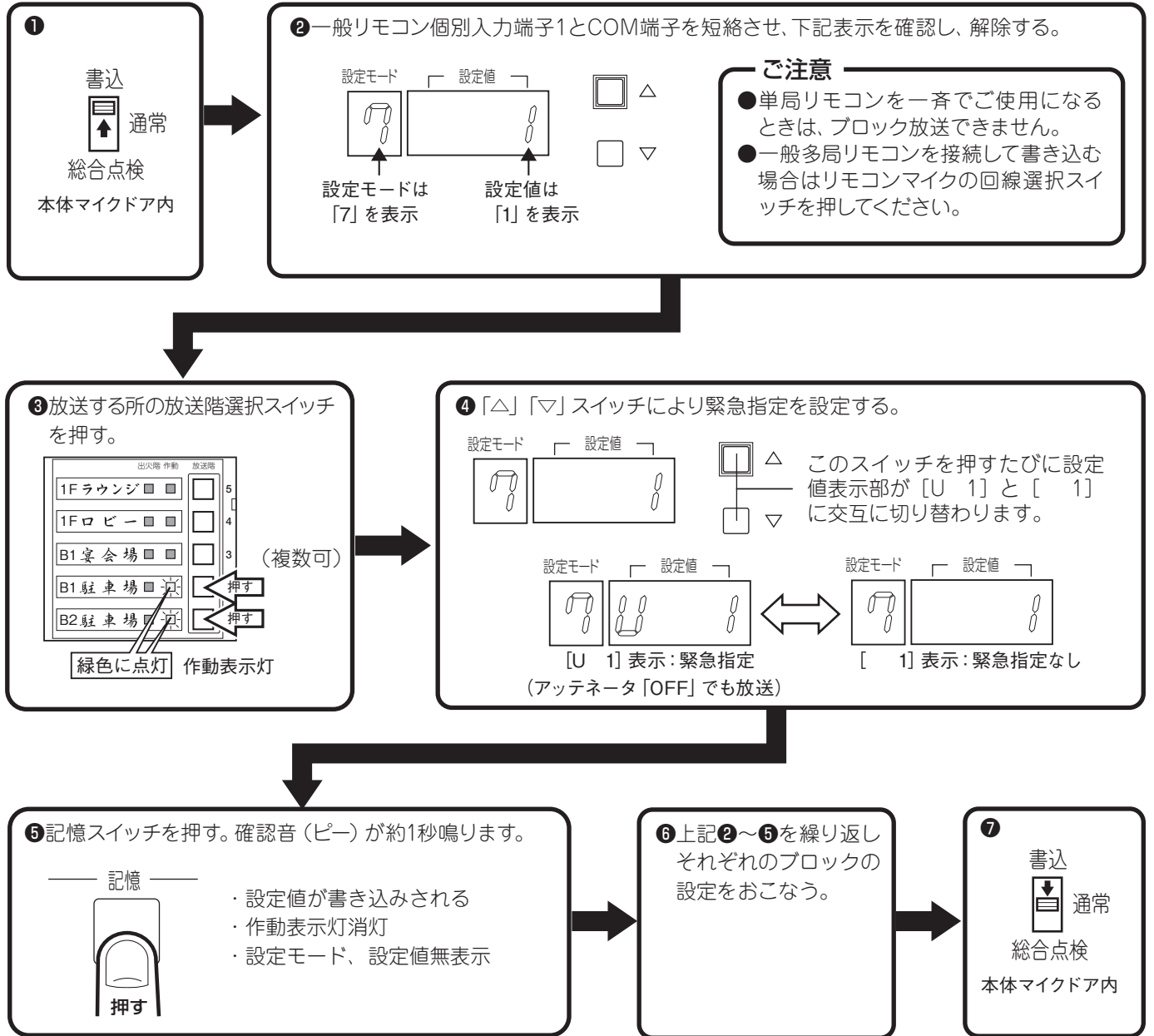


書き込みのしかたと確認

6. 一般リモコン設定 (1) 個別入力設定 ー入力端子による方法

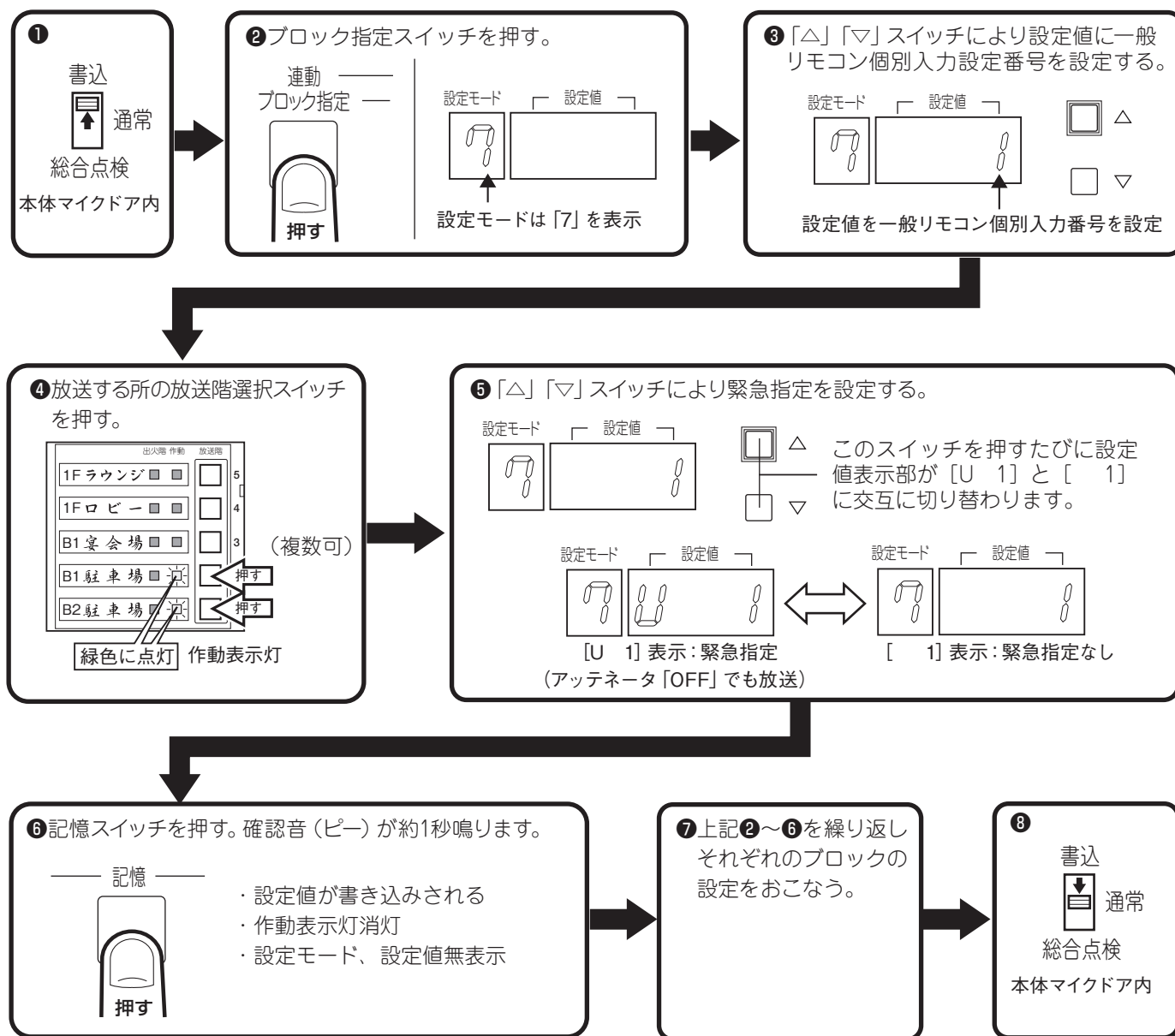
〈設定例〉 ●リモコンマイクで、駐車場にいる人の呼び出しをするため、リモコンマイクの放送ボタンを押すと、**B1|駐車場** **B2|駐車場** の作動表示灯が点灯し、放送ができます。

【記憶のしかた】

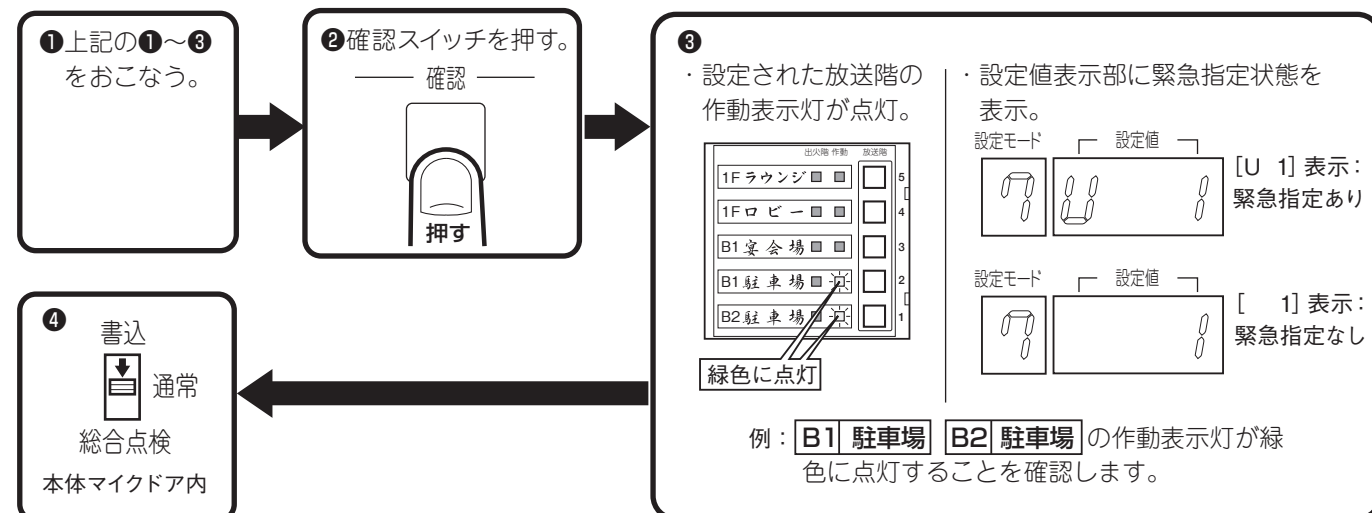


ーパネル操作による方法

【記憶のしかた】



【記憶した内容を確認するには】

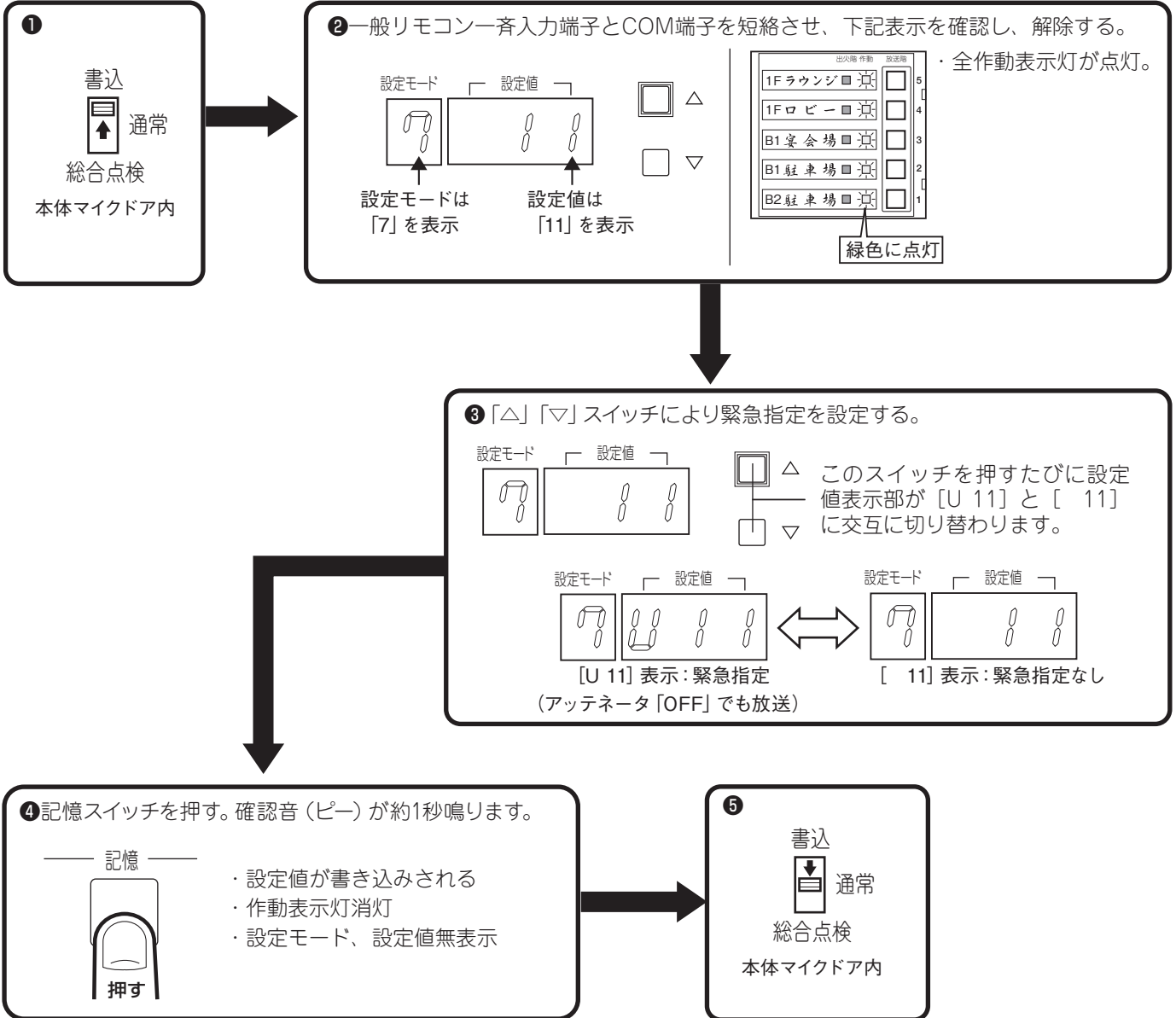


書き込みのしかたと確認

6. 一般リモコン設定 (2) 一斉入力/緊急設定 一入力端子による方法

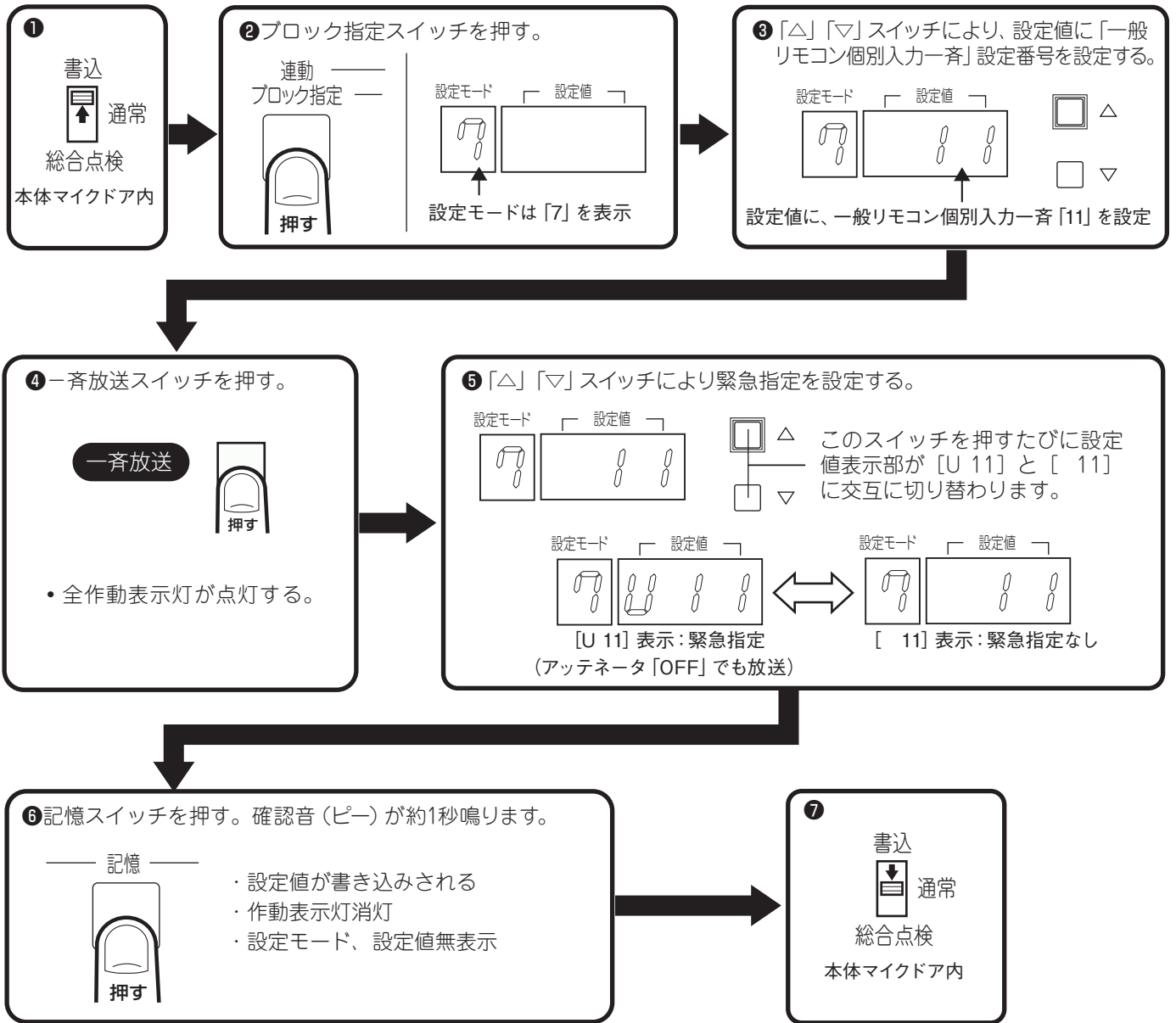
〈設定例〉 ●リモコンマイクで、全階にいる人の呼び出しをするため、リモコンマイクの放送ボタンを押すと全作動表示灯が点灯し、放送ができます。

【記憶のしかた】

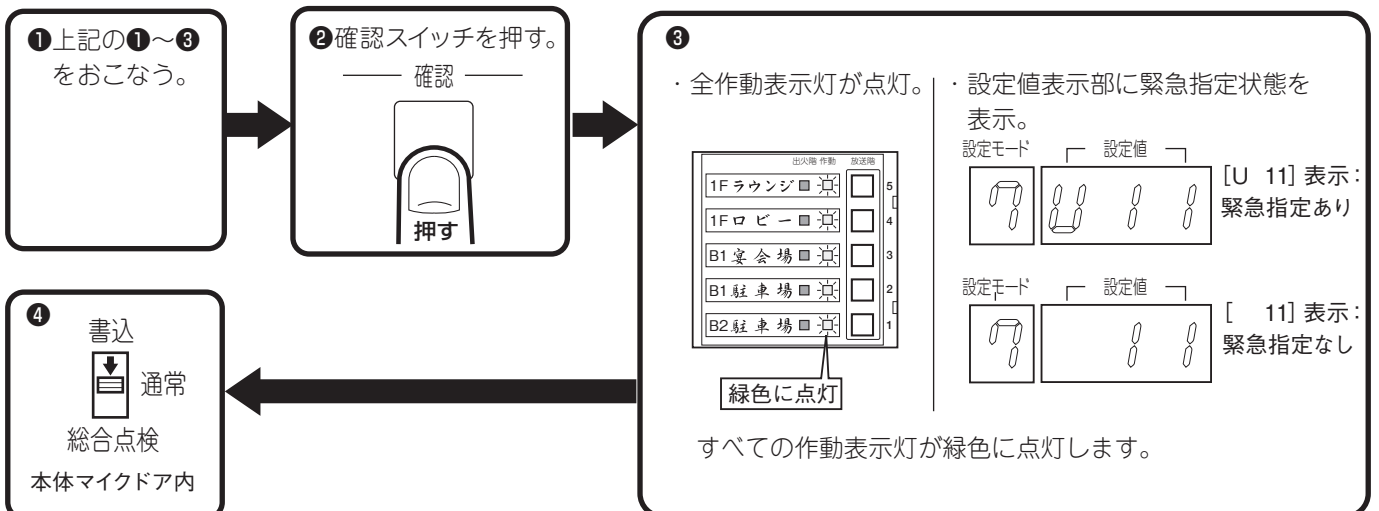


ーパネル操作による方法

【記憶のしかた】



【記憶した内容を確認するには】

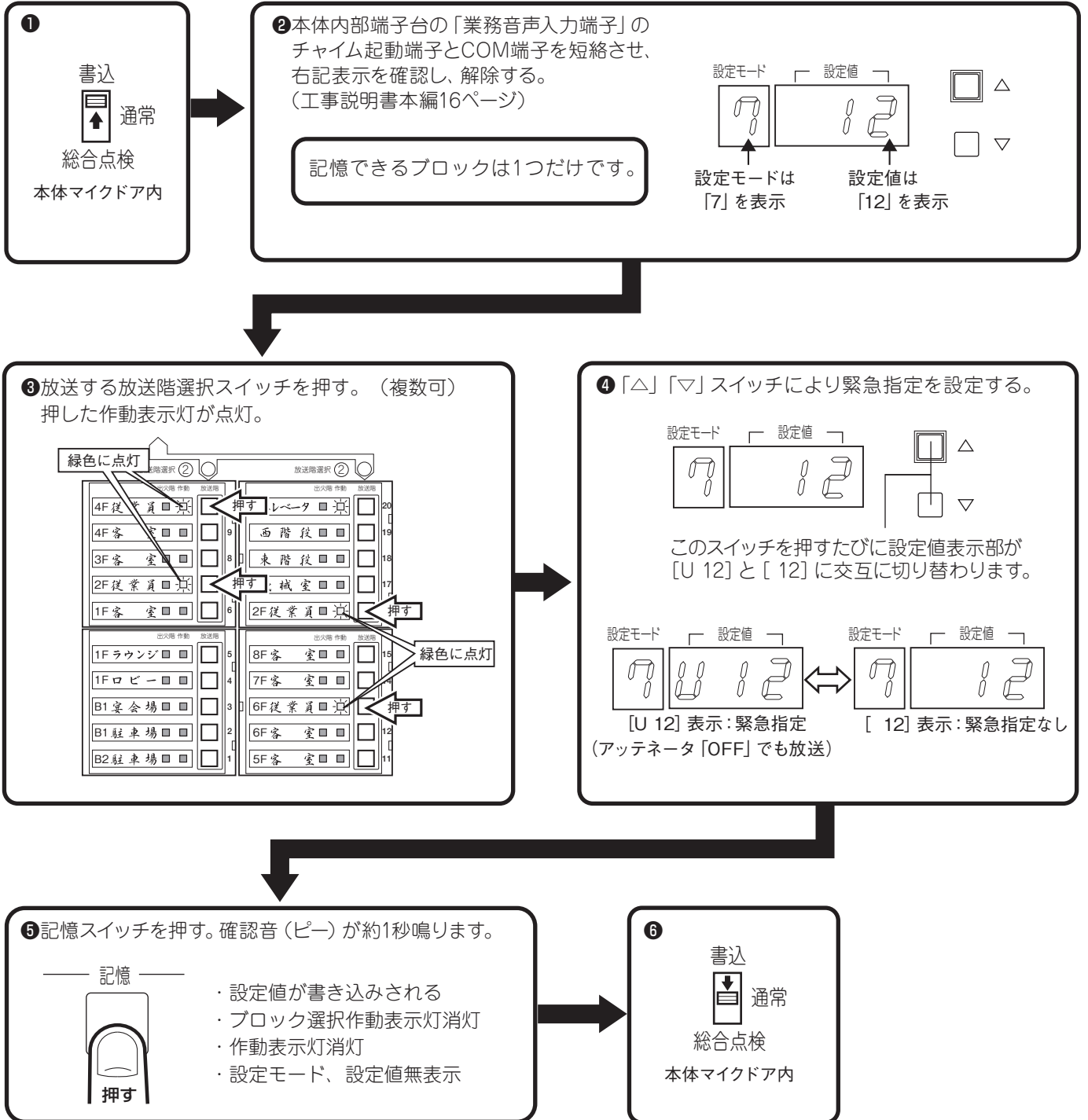


書き込みのしかたと確認

7. チャイム入力設定 —入力端子による方法

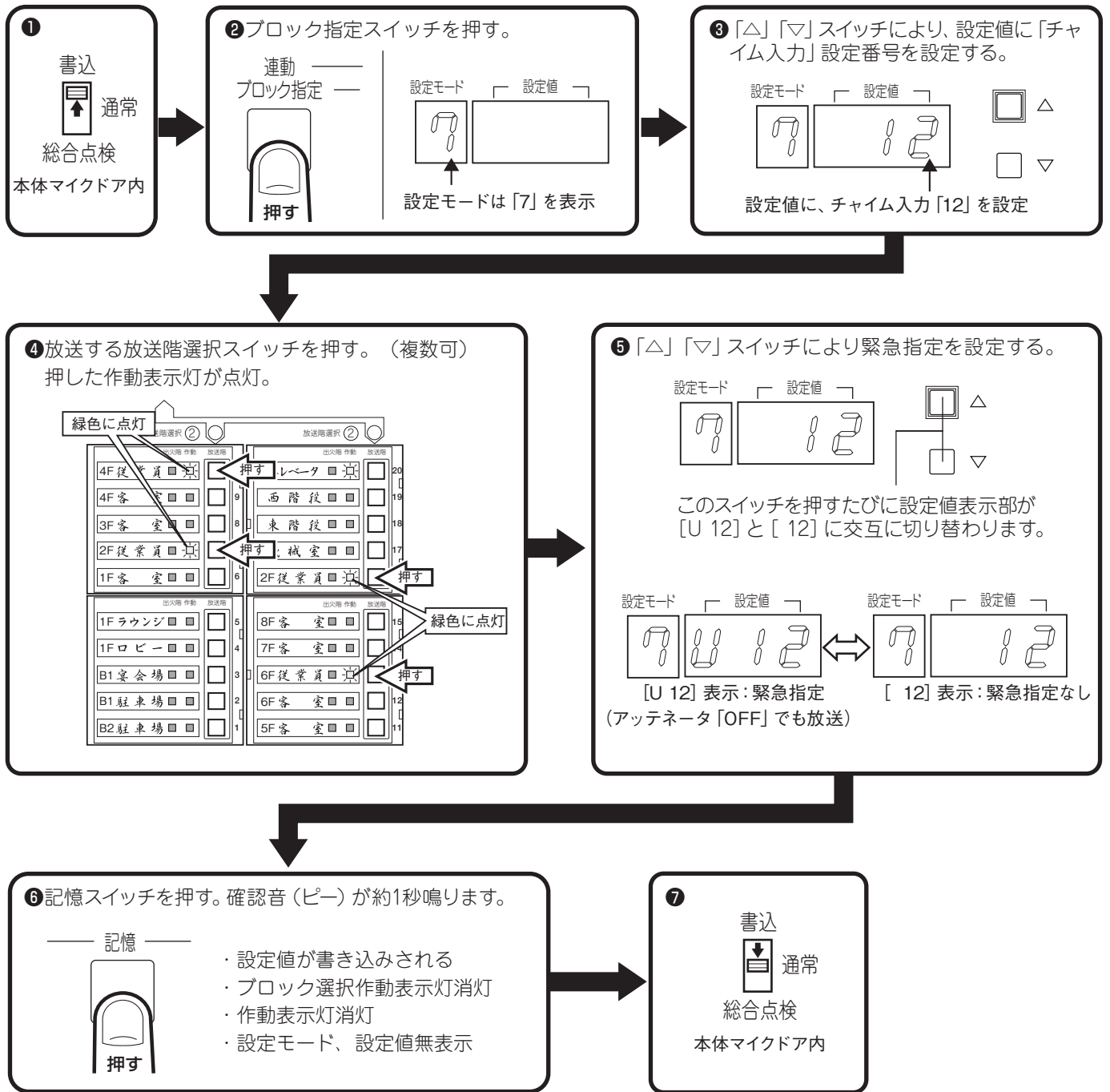
〈設定例〉 ●チャイム放送を従業員室に流すため、ミュージックチャイムのチャイムスイッチを押すと、
2F従業員 **4F従業員** **6F従業員** **8F従業員** の作動表示灯が緑色に点灯し、チャイム放送が流れます。

【記憶のしかた】

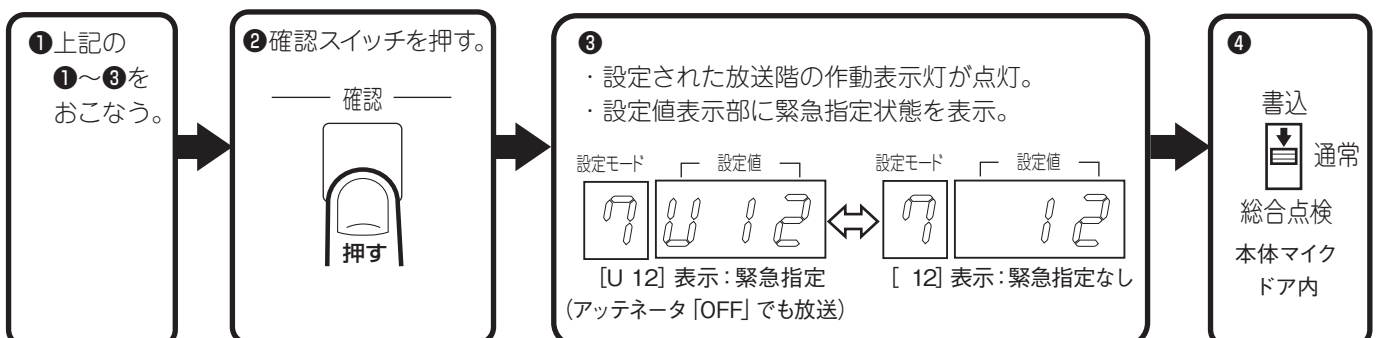


一パネル操作による方法

【記憶のしかた】



【記憶した内容を確認するには】

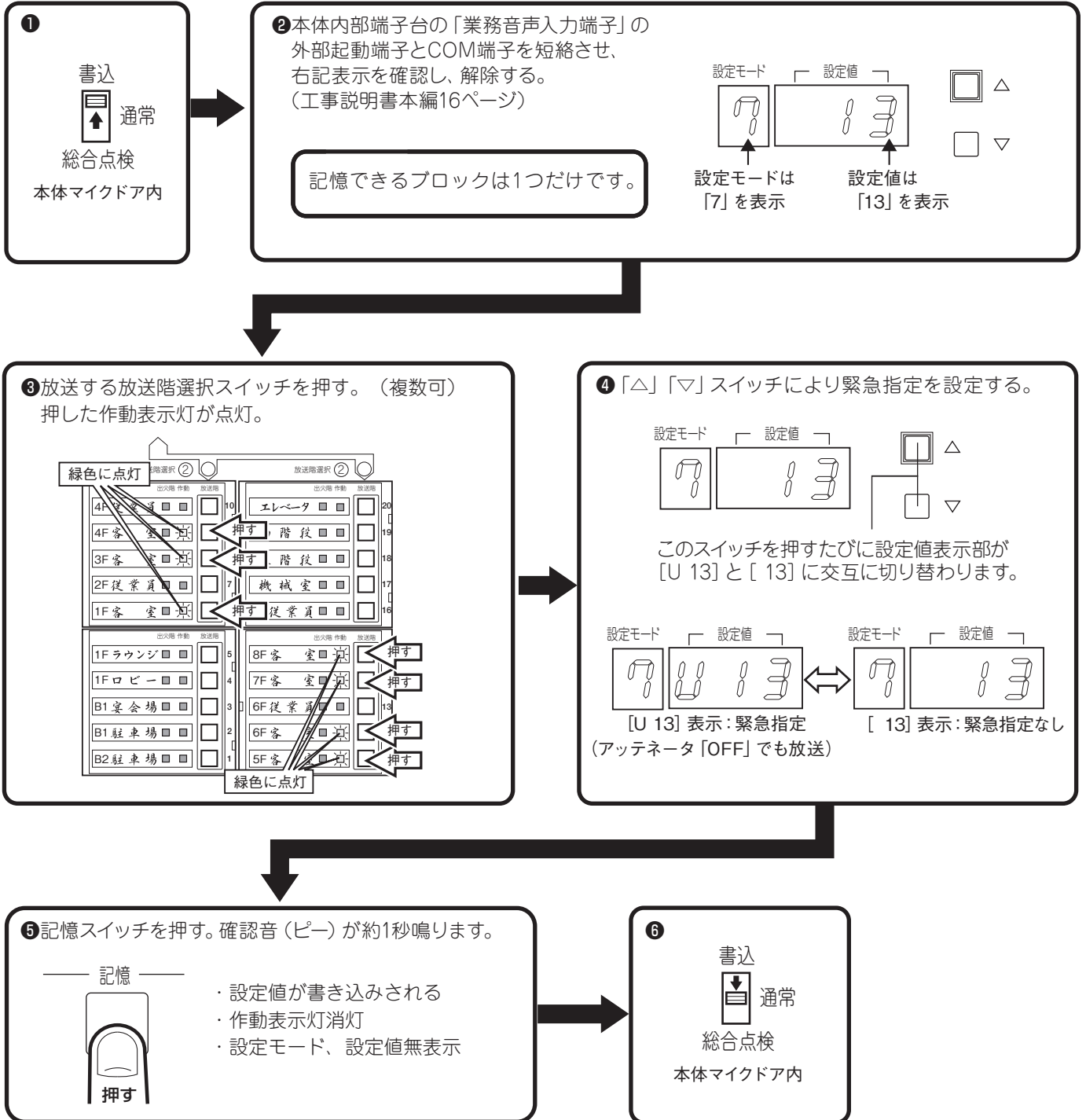


書き込みのしかたと確認

8. 外部起動設定 —入力端子による方法

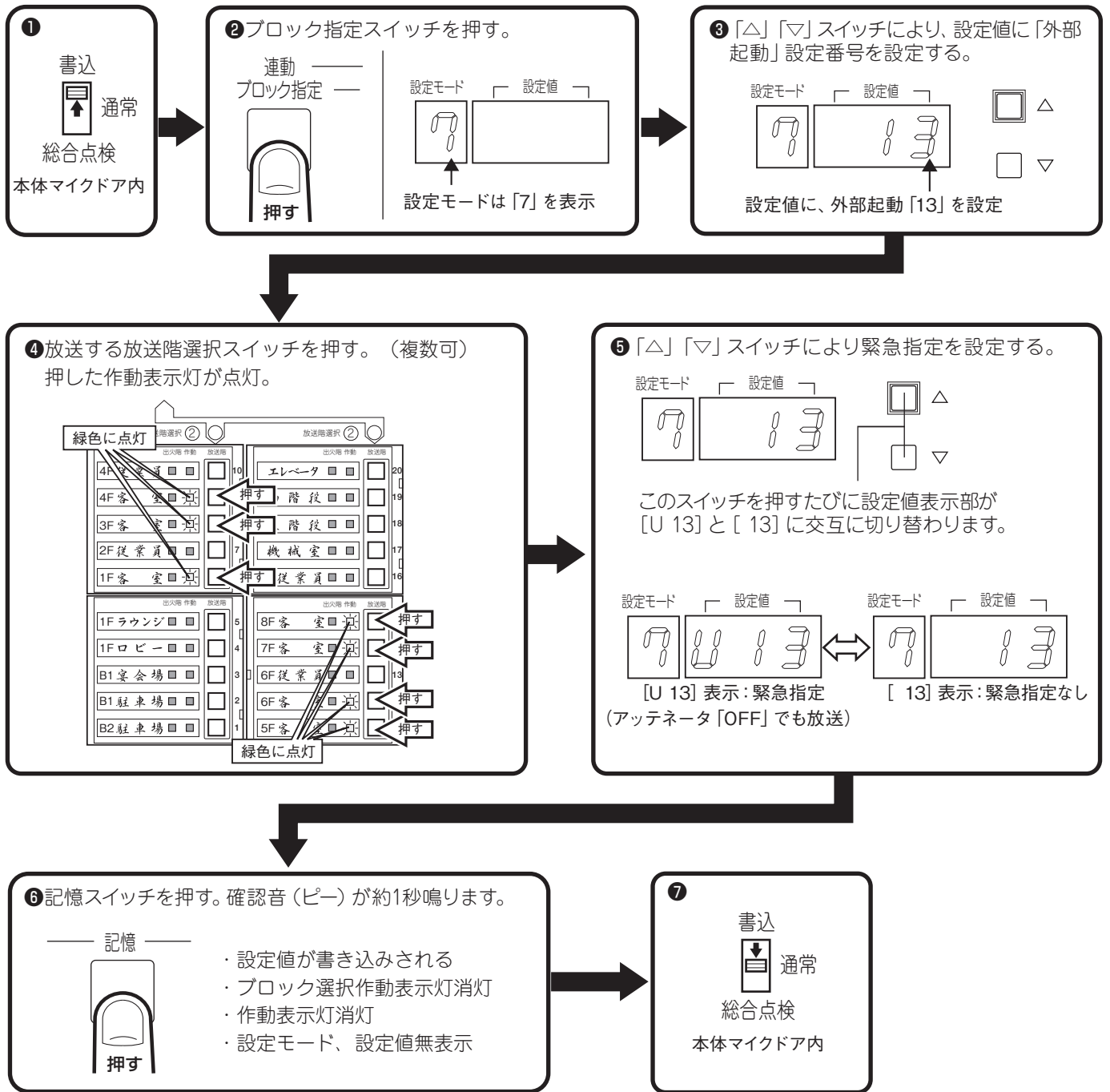
〔設定例〕 ●BGM放送を客室に流すため、BGM演奏装置にカートリッジを入れると **2F客室** から **8F客室** の作動表示灯が緑色に点灯し、BGM放送ができます。

〔記憶のしかた〕

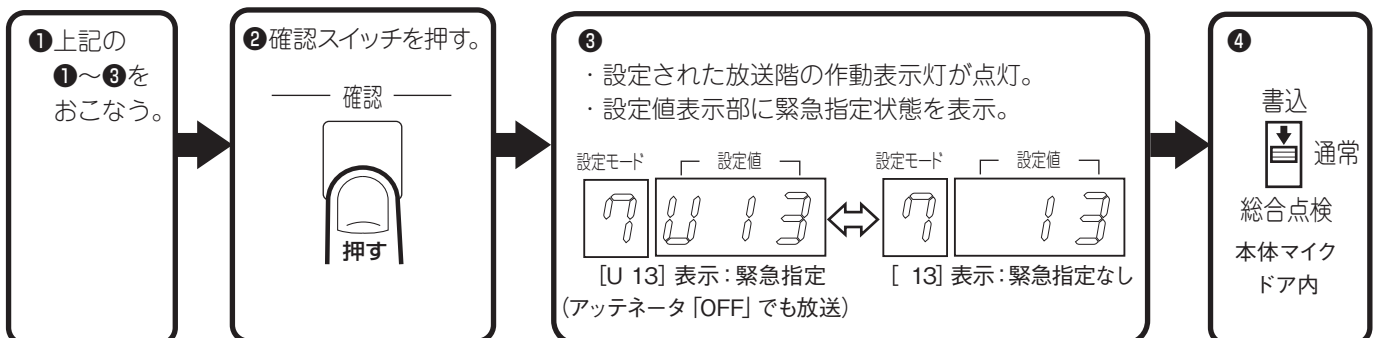


一パネル操作による方法

【記憶のしかた】



【記憶した内容を確認するには】

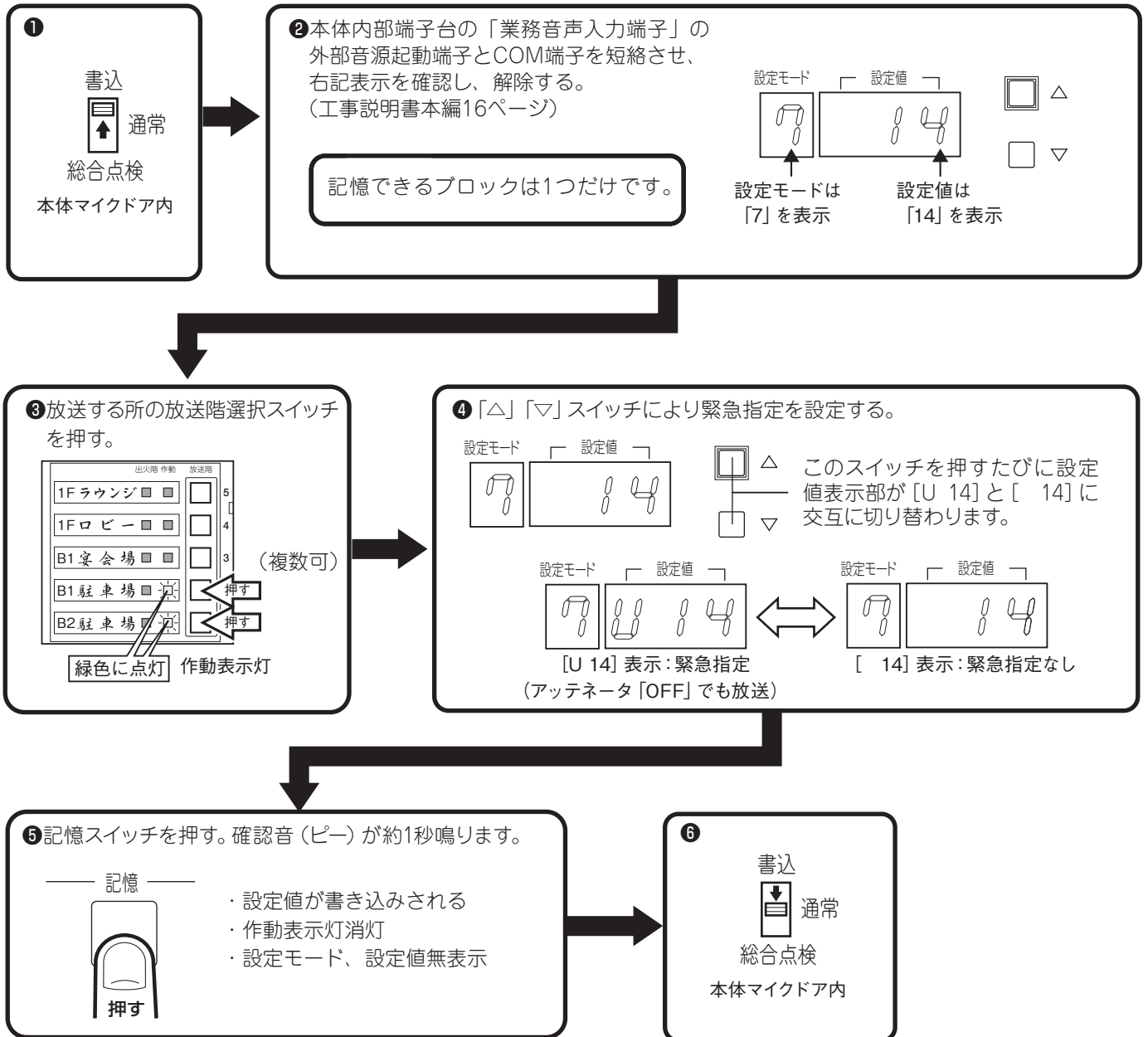


書き込みのしかたと確認

9. 外部音源入力設定 —入力端子による方法

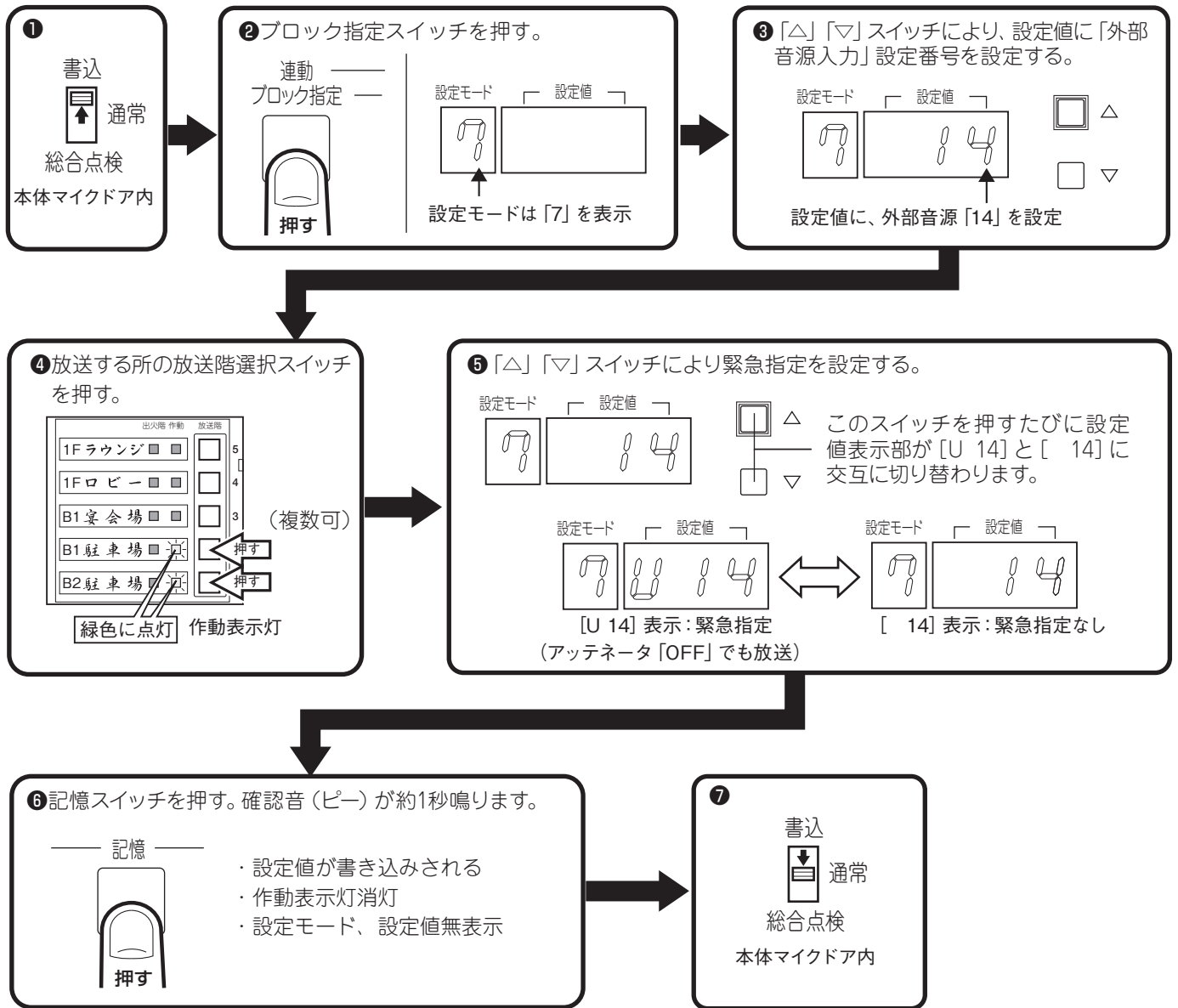
〈設定例〉●外部音源による放送を駐車場に流すため外部音源を「ON」させると、**B1 駐車場** **B2 駐車場** の作動表示灯が緑色に点灯し、アナウンス放送が流れます。

【記憶のしかた】

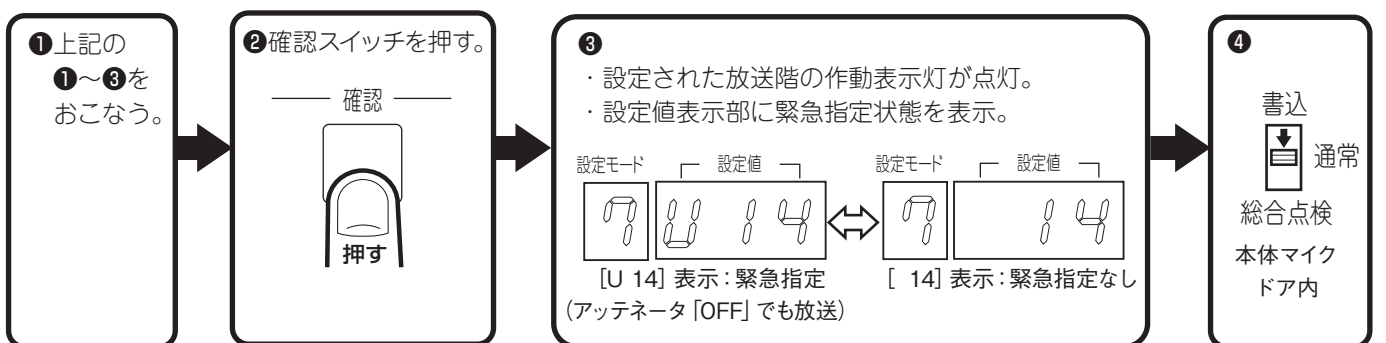


パネル操作による方法

【記憶のしかた】



【記憶した内容を確認するには】



書き込みのしかたと確認

10. 汎用出力設定

【設定項目の設定】

① 書込
通常
総合点検
本体マイクドア内

② ブロック指定スイッチを2回押す。
連動 ——— | 設定モード | 設定値 |
ブロック指定 ——— | | |
押す

③ 「△」「▽」スイッチにより設定項目の設定番号を表示部に設定する。
設定モード | 設定値 |
設定項目に応じて [] 部の設定番号を設定

設定番号表

設定番号	項目	設定番号(設定値表示部)	参照ページ
①	非常メーク	1	26、27ページ
②	業務n放送非常時継続 業務n放送非常時解除	2	
③	一般リモコンn放送非常時継続 一般リモコンn放送非常時解除	3	27、28ページ
④	外部業務放送	4	29ページ
⑤	音声警報パターン	5	30ページ
⑥	異常状態パターン	6	31ページ
⑦	火災スタート	7	

【1. 非常メーク、2. 業務n放送非常時継続、業務n放送非常時解除の設定】

④ 設定する箇所の放送階選択スイッチ(1~10/20)を押す。
出火階 作動 放送階
1Fラウンジ [] [] 5
1Fロビー [] [] 4
B1宴会場 [] [] 3 (複数可)
B1駐車場 [] [] 例 押す
B2駐車場 [] [] 例 押す
緑色に点灯 作動表示灯

⑤ 「△」「▽」スイッチによりORまたはANDを設定する。
設定モード | 設定値 |
このスイッチを押すたびに設定値表示部左端部が [o] と [A] に交互に切り替わります。
非常メーク → [1]
業務n放送非常時継続 → [2]
業務n放送非常時解除 → [2]
設定モード | 設定値 | 設定モード | 設定値 |
非常メーク → [o] 1 表示: OR指定 [A] 1 表示: AND指定
業務n放送非常時継続 → [o] 2 表示: OR指定 [A] 2 表示: AND指定
業務n放送非常時解除 → [o] 2 表示: OR指定 [A] 2 表示: AND指定

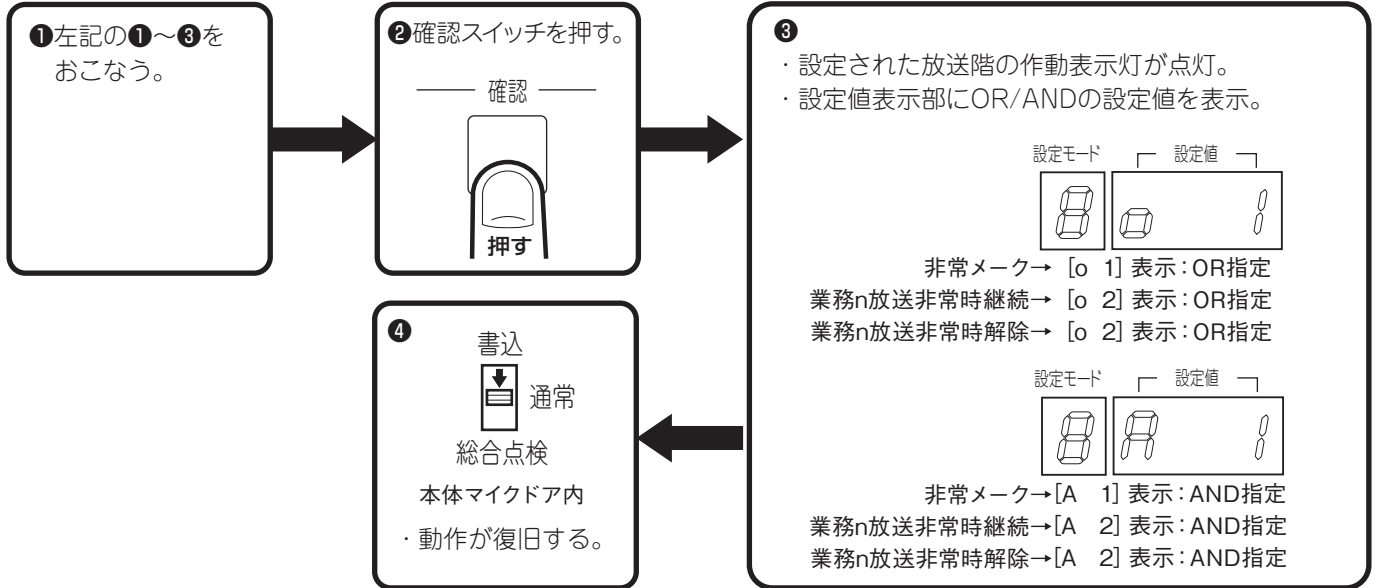
⑥ 記憶スイッチを押す。確認音(ピー)が約1秒鳴ります。
記憶
押す
・設定値が書き込みされる
・作動表示灯消灯
・設定モード、設定値無表示

⑦ 書込
通常
総合点検
本体マイクドア内
・動作が復旧する。

注意

- ・業務 n 放送非常時継続と業務 n 放送非常時解除での放送階選択又はブロック選択の設定内容は同じです。一方で設定すれば他方も同じ放送階又はブロックの指定となり、非常時継続、解除の動作をします。

【1. 非常メーク、2. 業務n放送非常時継続、業務n放送非常時解除の設定内容を確認するには】

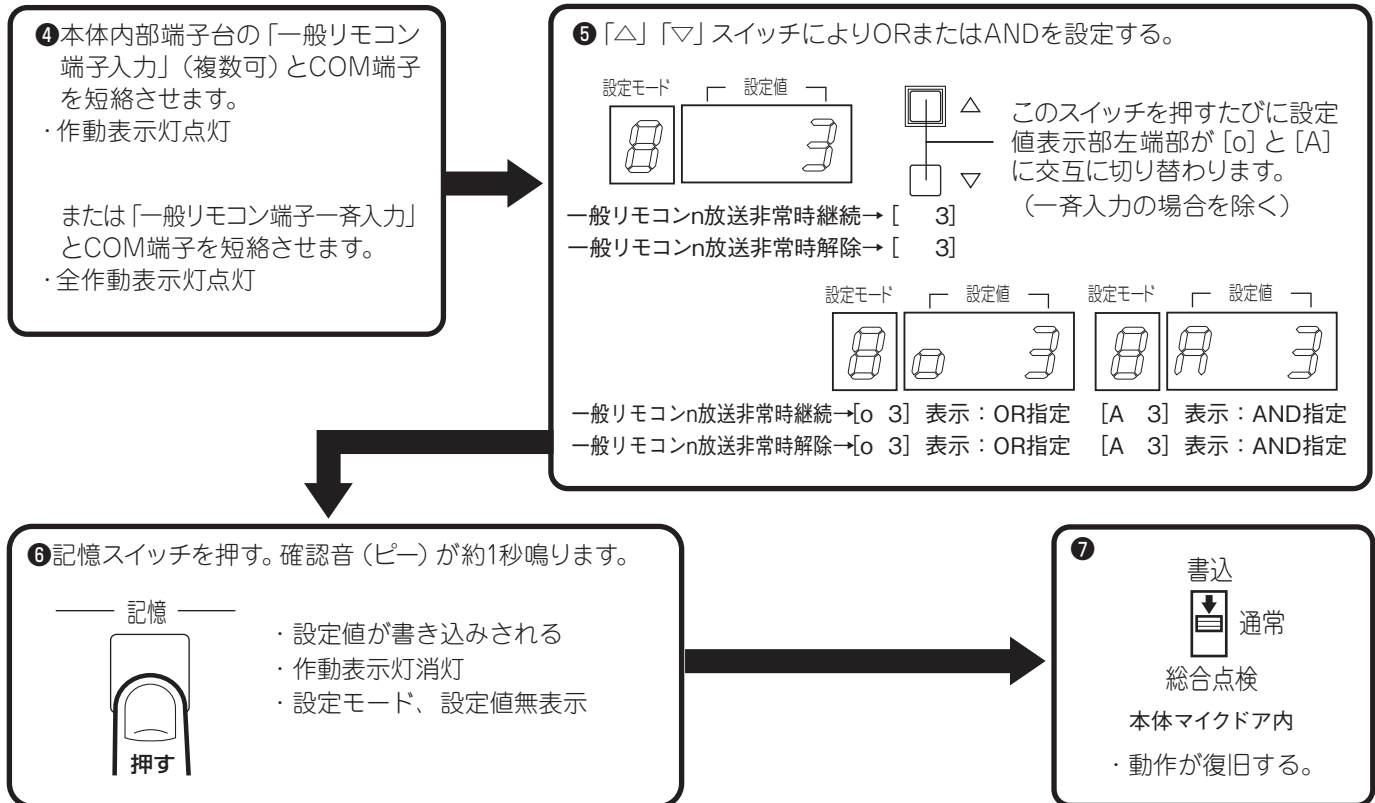


【1. 非常メーク、2. 業務n放送非常時継続、業務n放送非常時解除の設定取消】

- ・左記の**①**～**③**、**⑥**、**⑦**の操作をおこなう。**④**、**⑤**の操作はおこなわない。

【3. 一般リモコンn放送非常時継続、一般リモコンn放送非常時解除】

●リモコン端子を短絡させる場合

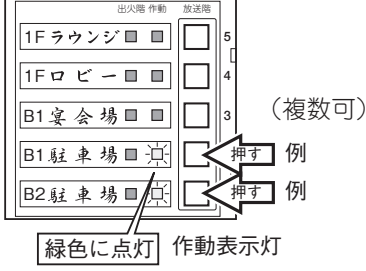


書き込みのしかたと確認

【3. 一般リモコンn放送非常時継続、一般リモコンn放送非常時解除】

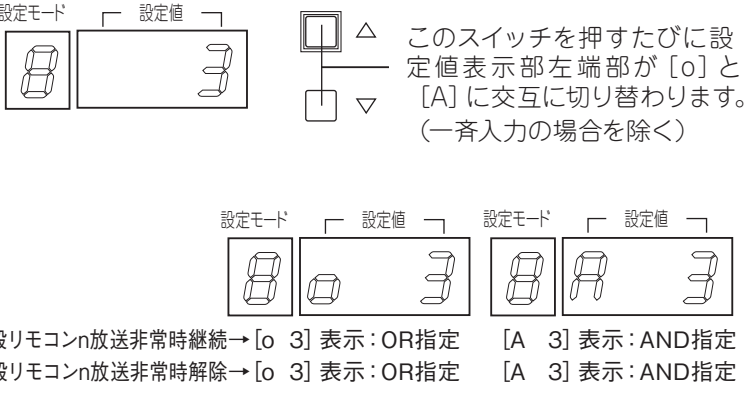
●操作パネルだけ使用して設定する場合

④ 設定する箇所の放送階選択スイッチ (1~10) を押す。



または、一斉スイッチを押す。
・全作動表示灯点灯


⑤ 「△」「▽」スイッチによりORまたはANDを設定する。



一般リモコンn放送非常時継続 → [o] 3 表示: OR指定 [A] 3 表示: AND指定
一般リモコンn放送非常時解除 → [o] 3 表示: OR指定 [A] 3 表示: AND指定


⑥ 記憶スイッチを押す。
確認音 (ピー) が約1秒鳴ります。

—— 記憶 ——



- ・設定値が書き込みされる
- ・作動表示灯消灯
- ・設定モード、設定値無表示

⑦ 書込



通常

総合点検
本体マイクドア内
・動作が復旧する。

注意


- ・リモコン (1~10) と一斉の同時使用は不可、一斉での設定となる。

【3. 一般リモコンn放送非常時継続、一般リモコンn放送非常時解除の設定内容を確認するには】

① 26ページの①~③をおこなう。

② 確認スイッチを押す。


—— 確認 ——



押す

③


- ・設定された放送階の作動表示灯が点灯。
- ・設定値表示部にOR/ANDの設定値を表示。



一般リモコンn放送非常時継続 → [o] 3 表示: OR指定
一般リモコンn放送非常時解除 → [o] 3 表示: OR指定

一般リモコンn放送非常時継続 → [A] 3 表示: AND指定
一般リモコンn放送非常時解除 → [A] 3 表示: AND指定

④ 書込



通常

総合点検
本体マイクドア内
・動作が復旧する。

【4. 一般リモコンn放送非常時継続、5. 一般リモコンn放送非常時解除の設定取消】

・26ページの①~③と上記の設定手順⑥、⑦の操作をおこなう。④、⑤の操作はおこなわない。

注意

- ・一般リモコンn放送非常時継続と一般リモコンn放送非常時解除での放送階選択の設定内容は同じです。一方で設定すれば他方も同じ放送階又はブロックの指定となり、非常時継続、解除の動作をします。

【4. 外部業務放送】

④ 起動入力として外部業務放送に該当する放送階選択スイッチを押す。(複数選択可/OR指定)

設定モード 設定値

・各外部業務放送に該当する放送階選択スイッチ(1~5)は下表のとおりです。

放送階選択スイッチ	外部業務放送
1	外部音源
2	チャイム
3	外部起動
4	一般リモコン
5	非常リモコン業務放送

⑤ 記憶スイッチを押す。
確認音(ピー)が約1秒鳴ります。

記憶

- ・設定値が書き込みされる
- ・作動表示灯消灯
- ・設定モード、設定値無表示

⑥

書込
↓
通常

総合点検
本体マイクドア内
・動作が復旧する。

【4. 外部業務放送の設定内容を確認するには】

① 26ページの①~③をおこなう。

② 確認スイッチを押す。

確認

③

- ・設定された外部業務放送に該当する放送階作動表示灯が点灯。
- ・設定値表示部にORを表示。

設定モード 設定値

OR指定

④

書込
↓
通常

総合点検
本体マイクドア内
・動作が復旧する。

【4. 外部業務放送の設定取消】

・26ページの①~③と上記の設定手順⑤、⑥の操作をおこなう。④の操作はおこなわない。

書き込みのしかたと確認

【5. 音声警報パターンの設定】

④ 警報パターンに該当する放送階選択スイッチを押す。(複数選択可/OR指定)

設定モード 設定値

・各警報パターンに該当する放送階選択スイッチ(1~3)は下表のとおりです。

放送階選択スイッチ	音声警報
1	発報放送
2	火災放送
3	非火災放送

出火階 作動 放送階

1F ラウンジ	<input type="checkbox"/>	5
1F ロビー	<input type="checkbox"/>	4
B1 宴会場	<input type="checkbox"/>	3
B1 駐車場	<input type="checkbox"/>	2
B2 駐車場	<input checked="" type="checkbox"/>	2

例 押し

緑色に点灯 作動表示灯

⑤ 記憶スイッチを押す。
確認音(ピー)が約1秒鳴ります。

記憶

- ・設定値が書き込みされる
- ・作動表示灯消灯
- ・設定モード、設定値無表示

押し

⑥ 書き込み

通常

総合点検

本体マイクドア内

- ・動作が復旧する。

【5. 音声警報パターンの設定内容を確認するには】

① 22ページの①~③をおこなう。

② 確認スイッチを押す。

確認

押し

③

- ・設定された警報パターンに該当する作動表示灯が点灯。
- ・設定値表示部にORを表示。

設定モード 設定値

OR指定

④ 書き込み

通常

総合点検

本体マイクドア内

- ・動作が復旧する。

【5. 音声警報パターンの設定取消】

・26ページの①~③と上記の設定手順⑤、⑥の操作をおこなう。④の操作はおこなわない。

【6. 異常状態の設定】

④ 起動入力として異常状態に該当する放送階選択スイッチを押す。
(複数選択可/OR指定)

設定モード 設定値

・各異常状態に該当する放送階選択スイッチ (1~5) は下表のとおりです。

放送階選択スイッチ

放送階選択スイッチ	異常状態
1	短絡
2	本体マイク異常
3	リモコン回線異常
4	蓄電池異常
5	音声合成異常

⑤ 記憶スイッチを押す。
確認音 (ピー) が約1秒鳴ります。

記憶

- ・設定値が書き込みされる
- ・作動表示灯消灯
- ・設定モード、設定値無表示

⑥

書込 通常

総合点検
本体マイクドア内
・動作が復旧する。

【6. 異常状態の設定内容を確認するには】

① 22ページの①~③をおこなう。

② 確認スイッチを押す。

確認

③

- ・設定された異常状態に該当する作動表示灯が点灯。
- ・設定値表示部にORを表示。

設定モード 設定値

④

書込 通常

総合点検
本体マイクドア内
・動作が復旧する。

【6. 異常状態の設定取消】

・26ページの①~③と上記の設定手順⑤、⑥の操作をおこなう。④の操作はおこなわない。

【7. 火災スタート】

・設定不要
・指定された起動条件になれば出力する。
(27ページ参照)

書き込みのしかたと確認

■オプションボード使用時の階情報指定

●別売の音声合成ボードを使用する場合は32ページの**2. 階情報指定**も必ずお読みください。

【記憶のしかた】

① 書込
通常
総合点検
本体マイクドア内

② 階情報指定スイッチを押す。
タイマーモード表示を「5」に設定する。

— 発報連動停止 —
— 階情報指定 —

設定モード 「設定値」

押す

タイマーモードを「5」に設定

③ 放送階選択スイッチを押す。
出火階表示灯(赤色)点灯。
設定されている階情報の番号が表示部に表示されます。
放送階選択スイッチの番号は自火報の番号を意味します。

20 自火報 20
5 ← 自火報 5
4 ← 自火報 4
3 ← 自火報 3
2 ← 自火報 2
1 ← 自火報 1

赤色に点灯 押す

④ 「△」「▽」スイッチにより自火報のある場所〔1~20(10)〕に階情報を設定します。階情報は下表により設定します。

設定モード 「設定値」

階情報番号表示 (01~28、31~58)

このスイッチを押すたびに階情報番号表示が「1」増えます。また約2秒以上押し続けますと0.2秒間隔で「1」増え続けます。

このスイッチを押すたびに階情報番号表示が「1」減ります。また約2秒以上押し続けますと0.2秒間隔で「1」減り続けます。

表示番号	階情報	表示番号	階情報	表示番号	階情報
1	1階	11	11階	21	地下1階
2	2階	12	12階	22	地下2階
3	3階	13	13階	23	地下3階
4	4階	14	14階	24	エレベータ
5	5階	15	15階	25	階段
6	6階	16	16階	26	屋上
7	7階	17	17階	27	体育館
8	8階	18	18階	28	講堂
9	9階	19	19階		
10	10階	20	20階		

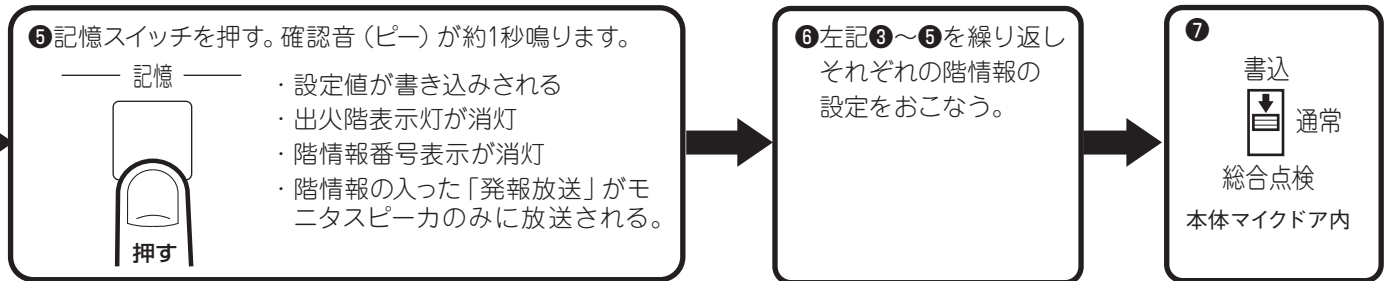
オプションボード

表示番号	階情報	表示番号	階情報	表示番号	階情報
31	オプション1	41	オプション11	51	オプション21
32	オプション2	42	オプション12	52	オプション22
33	オプション3	43	オプション13	53	オプション23
34	オプション4	44	オプション14	54	オプション24
35	オプション5	45	オプション15	55	オプション25
36	オプション6	46	オプション16	56	オプション26
37	オプション7	47	オプション17	57	オプション27
38	オプション8	48	オプション18	58	オプション28
39	オプション9	49	オプション19	---	階情報なし
40	オプション10	50	オプション20		

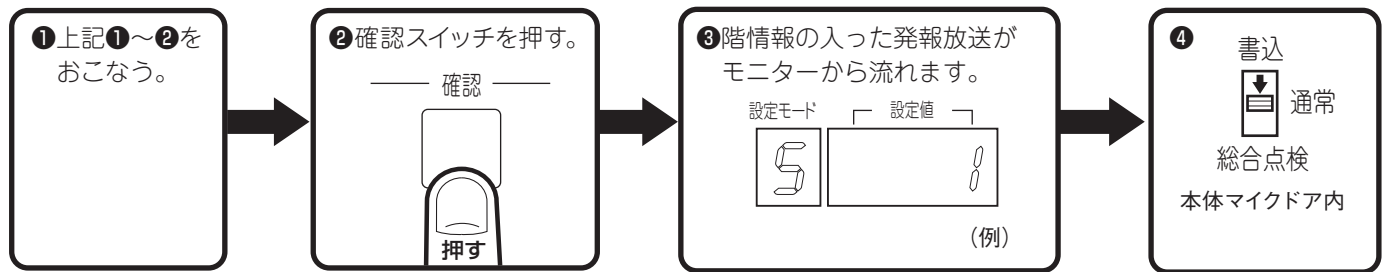
- 「△」スイッチを押して表示が28になりますと、次は31を表示します。表示が58になりますと、次は「---」を表示します。
- 「▽」スイッチを押して表示が「---」になりますと、次は58を表示します。表示が31になりますと、次は28を表示します。

注意

- 上記のオプション設定は日本語のみです。



【記憶した内容を確認するには】



その他の注意点

- ・ 書きこみ時5分間何も操作されないと、警告音（ピー）が連続して鳴る。
- ・ 総合点検時設定値表示部で「CHE」を表示する。
- ・ 総合点検時5分間何も操作されないと、警告音（ピー）が連続して鳴る。

書き込みのしかたと確認

【工場出荷時の状態】 工事説明書本編24ページのデータ初期化をおこなったとき

設 定 名	設 定 状 態
1. 出火階、連動階設定値 (連動時)	<p>■自火報入力1 出火階表示灯1、作動表示灯1、SP1、放送階選択指示灯 連動階として、作動表示灯2、SP2、</p> <p>■自火報入力2 出火階表示灯2、作動表示灯2、SP2(放送階選択指示灯 連動階として、作動表示灯3、SP3</p> <p>■自火報入力10/20 出火階表示灯10/20、作動表示灯10/20、SP10/20、 放送階選択指示灯連動階としては無し</p>
(連動一斉時)	<p>■自火報入力1 出火階表示灯1、全作動表示灯、全SP、放送階選択指示灯</p> <p>■自火報入力2 自火報入力2.....出火階表示灯2、全作動表示灯、全SP、放送階選択指示灯</p> <p>■自火報入力10/20 出火階表示灯10/20、全作動表示灯、全SP、放送階選択指示灯</p>
2. 階情報設定値	<p>■自火報入力1.....「1階」</p> <p>■自火報入力2.....「2階」</p> <p>■自火報入力10/20.....「10/20階」 日本語のみ</p>
3. タイマー設定値	<p>第1タイマー :2.0 第2タイマー :2.0 発報繰り返し間隔繰り返し無し、回数2回</p>
4. 一斉/緊急設定値	<p>全作動表示灯、全SP選択・緊急指定、放送階選択指示灯</p>
5. ブロック設定値	<p>■ブロック選択スイッチ1 ブロック選択作動表示灯1、作動表示灯1、SP1、緊急指定なし</p> <p>■ブロック選択スイッチ2 ブロック選択作動表示灯2、作動表示灯2、SP2、緊急指定なし</p> <p>■ブロック選択スイッチ5 ブロック選択作動表示灯5、作動表示灯5、SP5、緊急指定なし</p>
6. 一般リモコン設定値	<p>■一般リモコン個別入力1 作動表示灯1、SP1、緊急指定なし</p> <p>■一般リモコン個別入力2 作動表示灯2、SP2、緊急指定なし</p> <p>■一般リモコン個別入力10 一般リモコン個別入力10作動表示灯10、SP10</p> <p>■一般リモコン一斉入力 全作動表示灯、全SP選択・緊急指定、全放送階選択指示灯</p>
7. チャイム設定値	<p>全作動表示灯、全SP選択・緊急指定、全放送階選択指示灯</p>
8. 外部設定値	<p>全作動表示灯、全SP選択・緊急指定、全放送階選択指示灯</p>
9. 外部音源設定値	<p>全作動表示灯、全SP選択・緊急指定、全放送階選択指示灯</p>

【設定モード】

設定モード		設定値	
1	第1タイマー		
2	第2タイマー		
3	繰り返し回数		
4	繰り返し間隔		
5	階情報		
6	使用言語		
7	ブロック設定		一斉放送／緊急設定
			ブロック設定
		1	一般リモコン個別入力 1
		2	一般リモコン個別入力 2
		3	一般リモコン個別入力 3
		4	一般リモコン個別入力 4
		5	一般リモコン個別入力 5
		6	一般リモコン個別入力 6
		7	一般リモコン個別入力 7
		8	一般リモコン個別入力 8
		9	一般リモコン個別入力 9
		10	一般リモコン個別入力 10
		11	一般リモコン個別入力一斉
		12	チャイム
		13	外部起動
14	外部音源		
8	汎用制御出力	1	非常メーク
		2	業務n放送非常時継続
			業務n放送非常時解除
		3	一般リモコンn放送非常時継続
			一般リモコンn放送非常時解除
		4	外部業務放送
		5	音声警報パターン
		6	異常状態パターン
7	火災スタート		

サポートのご案内

- 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼は、お買い上げの販売店にお申し付けください。
販売店に修理を依頼する場合は、下記の項目をお確かめください。

①品名 ②品番 ③お買い上げ日 ④故障の状況（できるだけ具体的にお願いします）

- 販売店がご不明な場合は、最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。

営業所情報はホームページ
もしくはQRコードにアクセス
してください。
<http://www.unipex.co.jp>



- その他ご不明な点は、お客様ご相談センターへご相談ください。

UNI-PEX 0120-56-5245 通話料無料

お客様ご相談センター 受付時間／9:00～17:00（土・日・祝日除く）
PHS・携帯電話からのご利用は、
072-855-3334（通話料がかかります）

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】
お客様ご相談センターにおけるお客様の個人情報は、
ご相談対応、修理およびその確認に使用いたします。
個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を
除き、第三者に提供または開示いたしません。

お客様控え欄

お買い上げ年月日	年	月	日
販売店名			

メモ

